

ESMFSService

本サービスはファイルシステム(論理ドライブ)の構成、空き容量監視を行います。  
本サービスに関するアラートが発生した際には、ファイルシステムの空き容量等を確認してください。

イベントビューア			アラートビューア						通報先(デフォルト)		その他		SNMP Trap OID	
イベントID	イベントID(16進)	種類	説明	概要(トラップ名)	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	備考	Enterprise ID	Specific ID	
1000	C00403E8	異常	ファイルシステムの空き容量が“異常”レベルのしきい値よりも少なくなりました。 ファイルシステム：%1 (Index %2) 空き容量/全容量：%3 / %4 MB しきい値(異常)：%5 MB	ファイルシステム空き容量:異常	ファイルシステムの空き容量が“異常”レベルのしきい値よりも少なくなりました。 ファイルシステム：%1 (Index %2) 空き容量/全容量：%3 / %4 MB しきい値(異常)：%5 MB	不要なファイルなどを削除するか、別のファイルシステムにファイルを移動するなどの手段により、空き容量を確保してください。ファイルシステムの空き容量監視のしきい値が適切でない場合は、しきい値をご利用のシステムに最適な値に変更してください。	赤	File System	○	×	不要なファイルなどを削除するか、別のファイルシステムにファイルを移動するなどの手段により、空き容量を確保してください。ファイルシステムの空き容量監視のしきい値が適切でない場合は、しきい値をご利用のシステムに最適な値に変更してください。	.1.3.6.1.4.1.1.19.2.2.4.4.18.3	4	
1001	800403E9	警告	ファイルシステムの空き容量が“警告”レベルのしきい値よりも少なくなりました。 ファイルシステム：%1 (Index %2) 空き容量/全容量：%3 / %4 MB しきい値(警告)：%5 MB	ファイルシステム空き容量:警告	ファイルシステムの空き容量が“警告”レベルのしきい値よりも少なくなりました。 ファイルシステム：%1 (Index %2) 空き容量/全容量：%3 / %4 MB しきい値(警告)：%5 MB	不要なファイルなどを削除するか、別のファイルシステムにファイルを移動するなどの手段により、空き容量を確保してください。ファイルシステムの空き容量監視のしきい値が適切でない場合は、しきい値をご利用のシステムに最適な値に変更してください。	黄	File System	○	×	不要なファイルなどを削除するか、別のファイルシステムにファイルを移動するなどの手段により、空き容量を確保してください。ファイルシステムの空き容量監視のしきい値が適切でない場合は、しきい値をご利用のシステムに最適な値に変更してください。	.1.3.6.1.4.1.1.19.2.2.4.4.18.3	3	
1002	400403EA	正常	ファイルシステムの空き容量が“正常”レベルに戻りました。 ファイルシステム：%1 (Index %2) 空き容量/全容量：%3 / %4 MB	ファイルシステム空き容量:正常	ファイルシステムの空き容量が“正常”レベルに戻りました。 ファイルシステム：%1 (Index %2) 空き容量/全容量：%3 / %4 MB	-	緑	File System	○	×	-	.1.3.6.1.4.1.1.19.2.2.4.4.18.3	2	
8201	C0042009	異常	ESMFSServiceが停止しました。一時的なシステム負荷などにより監視に失敗した可能性があるためサービスを再起動してください。再起動後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード：(%1, %2, %3)	-	ESMFSServiceが停止しました。一時的なシステム負荷などにより監視に失敗した可能性があるためサービスを再起動してください。再起動後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード：(%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-	-	-	
8202	4004200A	正常	ESMFSServiceで一時的に監視に失敗しましたが監視を継続します。同じイベントが頻繁に登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 詳細コード：(%1, %2, %3)	-	ESMFSServiceで一時的に監視に失敗しましたが監視を継続します。同じイベントが頻繁に登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 詳細コード：(%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-	-	-	
8203	8004200B	警告	ESMFSServiceの設定に失敗しました。サービスを再起動して、再度設定してください。再設定後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード：(%1, %2, %3)	-	ESMFSServiceの設定に失敗しました。サービスを再起動して、再度設定してください。再設定後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード：(%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-	-	-	

## ESMAMIService

本サービスはAMIアレイコントローラおよびその配下のデバイスの構成、状態監視を行います。  
 本サービスに関するアラートが発生した際には、AMIアレイ関連の確認をお願い致します。  
 [注意] 本サービスはサービス名と表示名が異なります。サービス名「ESMAMIService」表示名「ESM△AMI△Service」(△は半角の空白1文字)

イベントビューア				アラートビューア				通報先(デフォルト)		その他		SNMP Trap OID	
イベントID	イベントID(16進)	種類	説明	概要(トラップ名)	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	備考	Enterprise ID	Specific ID
1000	400403E8	正常	論理デバイス[%1]がOptimalになりました。 アドレス(コントローラ-論理デバイス) : %2-%3	AMI論理デバイス Optimal	論理デバイス[%1]がOptimalになりました。 アドレス(コントローラ-論理デバイス) : %2-%3	-	緑	AMI Logical Device	○	×	-	.1.3.6.1.4.1.19.2.2.4.4.18.3	2
1001	800403E9	警告	論理デバイス[%1]がDegradedになりました。 アドレス(コントローラ-論理デバイス) : %2-%3	AMI論理デバイス Degraded	論理デバイス[%1]がDegradedになりました。 アドレス(コントローラ-論理デバイス) : %2-%3	論理デバイスがDegradedになりました。状態がFailedのハードディスクを交換して、Rebuildを行ってください。スタンバイディスクを設定している場合は、自動的にRebuildが行われます。	黄	AMI Logical Device	○	○	論理デバイスがDegradedになりました。状態がFailedのハードディスクを交換して、Rebuildを行ってください。スタンバイディスクを設定している場合は、自動的にRebuildが行われます。	.1.3.6.1.4.1.19.2.2.4.4.18.3	3
1002	C00403EA	異常	論理デバイス[%1]がOfflineになりました。 アドレス(コントローラ-論理デバイス) : %2-%3	AMI論理デバイス Offline	論理デバイス[%1]がOfflineになりました。 アドレス(コントローラ-論理デバイス) : %2-%3	論理デバイスがOfflineになりました。論理デバイスの復旧は不可能ですので、状態がFailedのハードディスクを交換して論理デバイスの再構築を行ってください。	赤	AMI Logical Device	○	○	論理デバイスがOfflineになりました。論理デバイスの復旧は不可能ですので、状態がFailedのハードディスクを交換して論理デバイスの再構築を行ってください。	.1.3.6.1.4.1.19.2.2.4.4.18.3	4
1003	400403EB	正常	論理デバイス[%1]がConsistency Check中です。 アドレス(コントローラ-論理デバイス) : %2-%3	AMI論理デバイス CheckConsistency	論理デバイス[%1]がConsistency Check中です。 アドレス(コントローラ-論理デバイス) : %2-%3	-	緑	AMI Physical Device	○	×	-	.1.3.6.1.4.1.19.2.2.4.4.18.3	2
1004	400403EC	正常	物理デバイス[%1]がOnlineになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %2-%3-%4 物理デバイス : %5 %6 %7	AMI物理デバイス Online	物理デバイス[%1]がOnlineになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %2-%3-%4 物理デバイス : %5 %6 %7	-	緑	AMI Physical Device	○	×	-	.1.3.6.1.4.1.19.2.2.4.4.18.3	2
1005	C00403ED	異常	物理デバイス[%1]がFailedになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %2-%3-%4 物理デバイス : %5 %6 %7	AMI物理デバイス Failed	物理デバイス[%1]がFailedになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %2-%3-%4 物理デバイス : %5 %6 %7	物理デバイスがFailedになりました。デバイスを交換してRebuildを行ってください。	赤	AMI Physical Device	○	○	物理デバイスがFailedになりました。デバイスを交換してRebuildを行ってください。	.1.3.6.1.4.1.19.2.2.4.4.18.3	4
1006	400403EE	正常	物理デバイス[%1]がRebuild中です。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %2-%3-%4 物理デバイス : %5 %6 %7	AMI物理デバイス Rebuild	物理デバイス[%1]がRebuild中です。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %2-%3-%4 物理デバイス : %5 %6 %7	-	緑	AMI Physical Device	○	×	-	.1.3.6.1.4.1.19.2.2.4.4.18.3	2
1007	400403EF	正常	物理デバイスがHot Spareになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %2-%3-%4 物理デバイス : %5 %6 %7	AMI物理デバイス Hot Spare	物理デバイスがHot Spareになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %2-%3-%4 物理デバイス : %5 %6 %7	-	緑	AMI Physical Device	○	×	-	.1.3.6.1.4.1.19.2.2.4.4.18.3	2
1009	800403F1	警告	アレイコントローラ[%1]のバッテリーで充電異常を検出しました。 コントローラ : %1	AMIアレイコントローラバッテリー充電異常	アレイコントローラ[%1]のバッテリーで充電異常を検出しました。 コントローラ : %1	アレイコントローラのバッテリーで充電異常を検出しました。バッテリーの接続を確認してください。接続に問題がなければ、バッテリーを交換してください。	黄	AMI Controller	○	○	アレイコントローラのバッテリーで充電異常を検出しました。バッテリーの接続を確認してください。接続に問題がなければ、バッテリーを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.19.2.2.4.4.18.3	3
1010	C00403F2	異常	アレイコントローラ[%1]のバッテリーで異常を検出しました。 コントローラ : %1	AMIアレイコントローラバッテリー異常	アレイコントローラ[%1]のバッテリーで異常を検出しました。 コントローラ : %1	アレイコントローラのバッテリーで異常を検出しました。バッテリーの接続を確認してください。接続に問題がなければ、バッテリーを交換してください。	赤	AMI Controller	○	○	アレイコントローラのバッテリーで異常を検出しました。バッテリーの接続を確認してください。接続に問題がなければ、バッテリーを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.19.2.2.4.4.18.3	4
1011	800403F3	警告	物理デバイス[%1]がS.M.A.R.T.機能の診断によりエラーになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %2-%3-%4 物理デバイス : %5 %6 %7	AMI物理デバイス予防保守エラー	物理デバイス[%1]がS.M.A.R.T.機能の診断によりエラーになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID) : %2-%3-%4 物理デバイス : %5 %6 %7	物理デバイスがS.M.A.R.T.機能の診断によりエラーと認識されました。予防保守の観点からこのデバイスの継続使用は危険ですので装置を交換してください。装置の交換後、マネージャ、もしくはエージェントのコントロールパネルで装置交換リセットを行ってください。	黄	AMI Physical Device	○	○	物理デバイスがS.M.A.R.T.機能の診断によりエラーと認識されました。予防保守の観点からこのデバイスの継続使用は危険ですので装置を交換してください。装置の交換後、マネージャ、もしくはエージェントのコントロールパネルで装置交換リセットを行ってください。	.1.3.6.1.4.1.19.2.2.4.4.18.3	3

9401	C00424B9	異常	ESM AMI Serviceが停止しました。 一時的なシステム負荷などにより監視に失敗した可能性があるためサービスを再起動してください。再起動後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード:(%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9402	C00424BA	異常	ESM AMI Serviceを停止します。 Power Console Plusのアレイ情報を取得できません。Power Console PlusのSNMP Agentが正しくインストールされていない可能性があります。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9403	C00424BB	異常	ESM AMI Serviceを停止します。 ESM AMI ServiceがサポートしていないバージョンのPower Console Plusがインストールされています。正しいバージョンのPower Console Plusを再インストールしてください。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9404	800424BC	警告	物理デバイスのリセットに失敗しました。ESM AMI Serviceを再起動して、再度リセットしてください。再度リセットした後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード : (%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9405	800424BD	警告	ESM AMI Serviceの設定に失敗しました。サービスを再起動して、再度設定してください。再設定後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード : (%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

# ESMStorageService

本サービスはストレージ系デバイスの構成、状態の監視を行います。  
本サービスに関するアラートが発生した際には、ストレージ系デバイスの確認をお願い致します。  
[注意] 本サービスはサービス名と表示名が異なります。サービス名「ESMStorageService」表示名「ESM△Storage△Service」(△は半角の空白文字)

イベントビューア				アラートビューア				通報先(デフォルト)		その他		SNMP Trap OID	
イベントID	イベント ID(16進)	種類	説明	概要(トラップ名)	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレ ス通報	備考	Enterprise ID	Specific ID
1000	800403E8	警告	ハードディスク予防保守機能の診断により、ハードディスクのエラー発生回数がしきい値をオーバーしたことを検出しました。 %1 %2 %3 : %4 (しきい値 %5)	ハードディスク予防保守:しきい値オーバー	ハードディスク予防保守機能の診断により、ハードディスクのエラー発生回数がしきい値をオーバーしたことを検出しました。 %1 %2 %3 : %4 (しきい値 %5)	ハードディスクのエラー発生回数がしきい値をオーバーしました。予防保守の観点から、このハードディスクの継続使用は危険ですので、保守員にご連絡のうえ、ハードディスクを交換してください。ハードディスクを交換後、必ずリセットを行ってください。	黄	Storage HD Unit	○	○	ハードディスクのエラー発生回数がしきい値をオーバーしました。予防保守の観点から、このハードディスクの継続使用は危険ですので、保守員にご連絡のうえ、ハードディスクを交換してください。ハードディスクを交換後、必ずリセットを行ってください。	.1.3.6.1.4.1.19.2.2.4.4.1.8.3	3
1001	800403E9	警告	ハードディスク予防保守機能の診断により、ハードディスクでS.M.A.R.T.エラーを検出しました。 %1 %2	ハードディスク予防保守:S.M.A.R.T.エラー	ハードディスク予防保守機能の診断により、ハードディスクでS.M.A.R.T.エラーを検出しました。 %1 %2	ハードディスクのS.M.A.R.T.機能を使用した自己診断でエラーを検出しました。予防保守の観点から、このハードディスクの継続使用は危険ですので、保守員にご連絡のうえ、ハードディスクを交換してください。ハードディスクを交換後、必ずリセットを行ってください。	黄	Storage HD Unit	○	○	ハードディスクのS.M.A.R.T.機能を使用した自己診断でエラーを検出しました。予防保守の観点から、このハードディスクの継続使用は危険ですので、保守員にご連絡のうえ、ハードディスクを交換してください。ハードディスクを交換後、必ずリセットを行ってください。	.1.3.6.1.4.1.19.2.2.4.4.1.8.3	3
9201	C00423F1	異常	ESM Storage Serviceが停止しました。一時的なシステム負荷などにより監視に失敗した可能性があるためサービスを再起動してください。再起動後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード : (%1, %2, %3)	-	ESM Storage Serviceが停止しました。一時的なシステム負荷などにより監視に失敗した可能性があるためサービスを再起動してください。再起動後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード : (%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-	-	-
9202	800423F2	警告	ESM Storage Serviceで一時的に監視に失敗しましたが監視を継続します。同じイベントが頻繁に登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード : (%1, %2, %3)	-	ESM Storage Serviceで一時的に監視に失敗しましたが監視を継続します。同じイベントが頻繁に登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード : (%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-	-	-
9204	800423F4	警告	ハードディスクのリセットに失敗しました。ESM Storage Serviceを再起動して、再度リセットしてください。再度リセットした後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード : (%1, %2, %3)	-	ハードディスクのリセットに失敗しました。ESM Storage Serviceを再起動して、再度リセットしてください。再度リセットした後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード : (%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-	-	-
9205	800423F5	警告	ハードディスク予防保守設定の読み込みに失敗しました。ハードディスクの予防保守を行いません。	-	ハードディスク予防保守設定の読み込みに失敗しました。ハードディスクの予防保守を行いません。	-	-	-	-	-	-	-	-
9206	800423F6	警告	ESM Storage Serviceの設定に失敗しました。サービスを再起動して、再度設定してください。再設定後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード : (%1, %2, %3)	-	ESM Storage Serviceの設定に失敗しました。サービスを再起動して、再度設定してください。再設定後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード : (%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-	-	-

## ESMDiskArray

本サービスはESMPROディスクアレイ監視の監視対象ディスクアレイコントローラおよびその配下のデバイスの構成、状態監視を行います。  
本サービスに関するアラートが発生した際には、ESMPROディスクアレイ監視の監視対象ディスクアレイ関連の確認をお願い致します。

イベントビューア				アラートビューア				通報先(デフォルト)		その他		SNMP Trap OID	
イベントID	イベントID(16進)	種類	説明	概要(トラップ名)	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	備考	Enterprise ID	Specific ID
1000	400403E8	正常	論理デバイスの状態が%1になりました。 ディスクアレイ: %2 論理デバイスID: %3	Disk Array 論理デバイス Online	論理デバイスの状態が%1になりました。 ディスクアレイ: %2 論理デバイスID: %3	－	緑	Disk Array Logical Device	○	×	%1には“Online”をセットします。 ベンダ固有の表現がある場合、Online(yyyy)”のように文字列を作成してセットします。 %2には論理デバイスが構築されているコントローラ名をセットします。 %3には論理デバイスのIDをセットします。	.1.3.6.1.4.1.19.2.2.4.4.18.3	2
1001	800403E9	警告		Disk Array 論理デバイス Critical		障害が発生した物理デバイスを交換してください。	黄	Disk Array Logical Device	○	○	%1には“Critical”をセットします。 ベンダ固有の表現がある場合、Critical(yyyy)”のように文字列を作成してセットします。 %2には論理デバイスが構築されているコントローラ名をセットします。 %3には論理デバイスのIDをセットします。	.1.3.6.1.4.1.19.2.2.4.4.18.3	3
1002	C00403EA	異常		Disk Array 論理デバイス Offline		障害が発生した物理デバイスを交換し、論理デバイスを復旧してください。	赤	Disk Array Logical Device	○	○	%1には“Offline”をセットします。 ベンダ固有の表現がある場合、Offline(yyyy)”のように文字列を作成してセットします。 %2には論理デバイスが構築されているコントローラ名をセットします。 %3には論理デバイスのIDをセットします。	.1.3.6.1.4.1.19.2.2.4.4.18.3	4
1003	400403EB	正常		Disk Array 論理デバイス Consistency Check		－	緑	Disk Array Logical Device	○	×	%1には“Consistency Check”をセットします。 ベンダ固有の表現がある場合、Consistency Check(yyyy)”のように文字列を作成してセットします。 %2には論理デバイスが構築されているコントローラ名をセットします。 %3には論理デバイスのIDをセットします。	.1.3.6.1.4.1.19.2.2.4.4.18.3	2
1004	C00403EC	異常	論理デバイスの状態がOfflineになった可能性があります。 ディスクアレイ: %1 論理デバイスID: %2	Disk Array 論理デバイス Offline	論理デバイスの状態がOfflineになった可能性があります。 ディスクアレイ: %1 論理デバイスID: %2	ディスクアレイ管理ユーティリティ、イベントログ、ハードウェアを確認し、障害の発生有無を調査してください。障害が発生している場合、構成する物理デバイスを交換し、論理デバイスを復旧してください。	赤	Disk Array Logical Device	○	○	%1には論理デバイスが構築されているコントローラ名をセットします。 %2には論理デバイスのIDをセットします。	.1.3.6.1.4.1.19.2.2.4.4.18.3	4
1010	400403F2	正常	物理デバイスの状態が%1になりました。 ディスクアレイ: %2 ディスクID: %3 モデル: %4	Disk Array 物理デバイス Online	物理デバイスの状態が%1になりました。 ディスクアレイ: %2 ディスクID: %3 モデル: %4	－	緑	Disk Array Physical Device	○	×	%1には“Online”をセットします。 ベンダ固有の表現がある場合、“Online(yyyy)”のように文字列を作成してセットします。 %2には物理デバイスが接続されているコントローラ名をセットします。 %3には物理デバイスのIDをセットします。 %4には物理デバイスのモデルをセットします。	.1.3.6.1.4.1.19.2.2.4.4.18.3	2
1011	C00403F3	異常		Disk Array 物理デバイス Dead		物理デバイスを交換してください。	赤	Disk Array Physical Device	○	○	%1には“Dead”をセットします。 ベンダ固有の表現がある場合、“Dead(yyyy)”のように文字列を作成してセットします。 %2には物理デバイスが接続されているコントローラ名をセットします。 %3には物理デバイスのIDをセットします。 %4には物理デバイスのモデルをセットします。	.1.3.6.1.4.1.19.2.2.4.4.18.3	4

1012	400403F4	正常		Disk Array 物理デバイス Rebuild		－	緑	Disk Array Physical Device	○	×	%1には“Rebuild”をセットします。 ベンダ固有の表現がある場合、 “Rebuild(yyyy)”のように文字列を作成して セットします。 %2には物理デバイスが接続されているコン トローラ名をセットします。 %3には物理デバイスのIDをセットします。 %4には物理デバイスのモデルをセットし ます。	.1.3.6.1.4.1.1 19.2.2.4.4.18 .3	2
1013	400403F5	正常		Disk Array 物理デバイス Hot Spare		－	緑	Disk Array Physical Device	○	×	%1には“Hot Spare”、またはベンダによっ て表現が異なる場合“Hot Spare(XXX)” のように文字列を作成してセットする %2には物理デバイスが接続されているコン トローラ名をセットします。 %3には物理デバイスのIDをセットします。 %4には物理デバイスのモデルをセットし ます。	.1.3.6.1.4.1.1 19.2.2.4.4.18 .3	2
1014	400403F6	正常		Disk Array 物理デバイス Ready		－	緑	Disk Array Physical Device	○	×	%1には“Ready”をセットします。 ベンダ固有の表現がある場合、 “Ready(yyyy)”のように文字列を作成して セットします。 %2には物理デバイスが接続されているコン トローラ名をセットします。 %3には物理デバイスのIDをセットします。 %4には物理デバイスのモデルをセットし ます。	.1.3.6.1.4.1.1 19.2.2.4.4.18 .3	2
1015	C00403F7	異常	物理デバイスの状態がDeadになっ た可能性があります。 ディスクアレイ: %1 ディスクID: %2 モデル: %3	Disk Array 物理デバイス Dead	物理デバイスの状態がDeadになっ た可能性があります。 ディスクアレイ: %1 ディスクID: %2 モデル: %3	ディスクアレイ管理ユーティリティ、 イベントログ、ハードウェアを確認 し、障害の発生有無を調査してくだ さい。障害が発生している場合、物 理デバイスを交換してください。	赤	Disk Array Physical Device	○	○	%1には物理デバイスが接続されているコン トローラ名をセットします。 %2には物理デバイスのIDをセットします。 %3には物理デバイスのモデルをセットし ます。	.1.3.6.1.4.1.1 19.2.2.4.4.18 .3	4
1020	800403FC	警告	S.M.A.R.T.機能により物理デバイス が警告と判定されました。 ディスクアレイ: %1 ディスクID: %2 モデル: %3 リセット: %4	Disk Array 物理デバイス S.M.A.R.T.警告	S.M.A.R.T.機能により物理デバイス が警告と判定されました。 ディスクアレイ: %1 ディスクID: %2 モデル: %3 リセット: %4	この物理デバイスの継続使用は危 険ですので装置を交換してくださ い。 リセットが必要な場合は、交換後に マネージャまたはエージェントの管 理コンソールからリセットしてくださ い。	黄	Disk Array Physical Device	○	○	%1には物理デバイスが接続されているコン トローラ名をセットします。 %2には物理デバイスのIDをセットします。 %3には物理デバイスのモデルをセットし ます。 %4にはリセットが必要かどうかをセットし ます。	.1.3.6.1.4.1.1 19.2.2.4.4.18 .3	3
1030	40040406	正常	%1	Disk Array オプション通報 正常	%1	－	緑	Disk Array Option	○	×	オプション機能で使用 %1には任意の文字列が入ります。	.1.3.6.1.4.1.1 19.2.2.4.4.18	2
1031	80040407	警告	%1	Disk Array オプション通報 警告	%1	－	黄	Disk Array Option	○	×	オプション機能で使用 %1には任意の文字列が入ります。	.1.3.6.1.4.1.1 19.2.2.4.4.18	3
1032	C0040408	警告	%1	Disk Array オプション通報 警告	%1	－	赤	Disk Array Option	○	×	オプション機能で使用 %1には任意の文字列が入ります。	.1.3.6.1.4.1.1 19.2.2.4.4.18	4
9401	C00424B9	異常	ESMDiskArrayサービスが停止しま した。一時的なシステム負荷など により監視に失敗した可能性がある ためサービスを開始してください。 再度同じイベントが登録される場 合、障害情報採取ツールで情報採 取し、保守員にご連絡ください。 %1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
9402	800424BA	警告	ESMDiskArrayサービスの機能が一 部使用できません。サービスを再 起動してください。再度同じイベ ントが登録される場合、障害情報 採取ツールで情報採取し、保守員 にご連絡ください。 %1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

9403	400424BB	正常	インストール直後の状態から監視を行います。再度同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取し、保守員にご連絡ください。 %1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
------	----------	----	--	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

# ESMCommonService

本サービスは、複数の監視サービスで構成されています。

## ESRAS系障害監視

OS/ファームウェア/本体ハードウェア/拡張ボード等と連携することにより温度/ファン/電圧/電源などのサーバ筐体の各種情報を監視し、迅速な障害情報の検出と通報を行います。  
また、障害検出時のエラーログ採取機能や障害の度合いに応じたサーバの自動シャットダウンなどもサポートしています。  
通報時のイベントログのソース名は、“ESMCommonService”で登録されます。

## CPU負荷監視

定期的にシステムのパフォーマンス情報を取得し、CPU負荷率に関する通報を行います。  
通報時のイベントログのソース名は、“ESMCpuPerf”で登録されます。

## ローカルポーリング

データビューアで未サポートの任意の項目の監視を行います。  
設定された情報に基づいて、しきい値を設定/サーバ状態色の反映/アラートの発生などができますが、設定には専門的な知識と監視対象項目のMIB の情報が必要となります。  
通報時のイベントログのソース名は、“ESMLocalPolling”で登録されます。

### イベントソース [ESMCommonService]

イベントビューア				アラートビューア				通報先(デフォルト)		その他		SNMP Trap OID	
イベントID	イベントID(16進数)	種類	説明	概要	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	備考	Enterprise ID	Specific ID
100	C0000064	異常	システムの温度が異常に高くなっています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	システム温度異常高温	システムの温度が異常に高くなっています。 場所: %2 温度: %3	【異常】この温度での運用は危険なのでシャットダウンします。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認し、保守員に連絡してください。	赤	Temperature	○	○	この温度での運用は危険なのでシャットダウンします。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	3
101	80000065	警告	システムの温度が高くなっています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	システム温度上昇	システムの温度が高くなっています。 場所: %2 温度: %3	【警告】これ以上温度が上がると運用に支障をきたします。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認してください。	黄	Temperature	○	○	これ以上温度が上がると運用に支障をきたします。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	1
102	C0000066	異常	システムの温度が異常に低くなっています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	システム温度異常低温	システムの温度が異常に低くなっています。 場所: %2 温度: %3	【異常】この温度での運用は危険なのでシャットダウンします。空調が動作しているか確認し、保守員に連絡してください。	赤	Temperature	○	○	この温度での運用は危険なのでシャットダウンします。吸排気口が塞がっていないか、および、空調の動作を早急に確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	8
103	80000067	警告	システムの温度が低くなっています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	システム温度低下	システムの温度が低くなっています。 場所: %2 温度: %3	【警告】これ以上温度が下がると運用に支障をきたします。空調の動作を確認してください。	黄	Temperature	○	×	これ以上温度が下がると運用に支障をきたします。空調の動作を確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	6
104	40000068	正常	温度が高温警告から正常に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	システム温度高温回復	温度が高温警告から正常に回復しました。 場所: %2 温度: %3		緑	Temperature	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	2
105	40000069	正常	温度が低温警告から正常に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	システム温度低温回復	温度が低温警告から正常に回復しました。 場所: %2 温度: %3		緑	Temperature	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	5
106	8000006A	警告	温度が高温異常から警告に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	システム温度高温異常回復	温度が高温異常から警告に回復しました。 場所: %2 温度: %3		黄	Temperature	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	4



107	8000006B	警告	温度が低温異常から警告に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	システム温度低温異常回復	温度が低温異常から警告に回復しました。 場所: %2 温度: %3		黄	Temperature	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	7
112	C0000070	異常	システムの温度が回復不可能な下限値を下回っています。 復旧の見込みはありません。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	システム温度異常低温	システムの温度が回復不可能な下限値を下回っています。復旧の見込みはありません。 場所: %2 温度: %3	【異常】この温度での運用は危険なのでシャットダウンします。空調が動作しているか確認し、保守員に連絡してください。	赤	Temperature	○	○	この温度での運用はできません。システムがダウンする恐れがあります。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	35
113	C0000071	異常	システムの温度が回復不可能な状態から復旧しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	システム温度低温異常回復	システムの温度が回復不可能な状態から復旧しました。 場所: %2 温度: %3		赤	Temperature	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	34
114	C0000072	異常	システムの温度が回復不可能な上限値を超えています。 復旧の見込みはありません。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	システム温度異常高温	システムの温度が回復不可能な上限値を超えています。復旧の見込みはありません。 場所: %2 温度: %3	【異常】この温度での運用は危険なのでシャットダウンします。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認し、保守員に連絡してください。	赤	Temperature	○	○	この温度での運用はできません。システムがダウンする恐れがあります。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	32
115	C0000073	異常	システムの温度が回復不可能な状態から復旧しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	システム温度高温異常回復	システムの温度が回復不可能な状態から復旧しました。 場所: %2 温度: %3		赤	Temperature	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	33
200	C00000C8	異常	ファンユニットの異常を検出しました。 位置: %3 ユニット番号: %2 日時: %1	ファン異常	%2ファンの異常を検出しました。システムは異常な状態です。	【異常】この状態での運用は危険なのでシャットダウンします。保守員に連絡してください。	赤	Fan	○	○	装置の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	23
201	800000C9	警告	ファンユニットの異常を検出しました。 位置: %3 ユニット番号: %2 日時: %1	ファン警告	%2ファンの異常を検出しました。システムは警告状態です。	【警告】この状態が継続すると運用に支障をきたす恐れがあります。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	Fan	○	×	(i-PX7300では通報対象)	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	17
202	400000CA	正常	ファンユニットの異常が回復しました。 位置: %3 ユニット番号: %2 日時: %1	ファン警告回復	%2ファンの異常が回復しました。		緑	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	18
205	400000CD	正常	ファンの異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ファン異常回復	%2ファンの異常が回復しました。		緑	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	50
206	800000CE	警告	ファンの回転数が警告レベルの下限値を下回りました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン警告	%2ファンの回転数が警告レベルの下限値を下回りました。	【警告】この状態が継続すると運用に支障をきたす恐れがあります。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	Fan	○	○	このまま動作し続けられ、筐体内温度が高温になり運用に支障をきたす恐れがあります。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	56

207	400000CF	正常	ファンの回転数が警告レベルから正常レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン警告回復	%2ファンの回転数が警告レベルから正常レベルに回復しました。		緑	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	55
208	C00000D0	異常	%5が異常レベルの下限値を下回りました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン異常	%2ファンの回転数が異常レベルの下限値を下回りました。	【異常】この状態での運用は危険なのでシャットダウンします。保守員に連絡してください。	赤	Fan	○	○	このまま動作し続けられ、筐体内温度が高温になり危険なのでシャットダウンします。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	58
209	800000D1	警告	ファンの回転数が異常レベルから警告レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン異常回復	%2ファンの回転数が異常レベルから警告レベルに回復しました。		黄	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	57
210	C00000D2	異常	ファンの回転数が回復不可能な下限値を下回っています。 復旧の見込みはありません。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン異常	%2ファンの回転数が回復不可能な下限値を下回っています。復旧の見込みはありません。	【異常】この状態での運用は危険なのでシャットダウンします。保守員に連絡してください。	赤	Fan	○	○	ファンが壊れた恐れがあります。ファンの状態を確認して交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	62
211	C00000D3	異常	ファンの回転数が回復不可能な状態から復旧しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン異常回復	%2ファンの回転数が回復不可能な状態から復旧しました。		赤	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	61
212	800000D4	警告	ファンの回転数が警告レベルの上限値を越えました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン警告	%2ファンの回転数が警告レベルの上限値を越えました。	【警告】この状態が継続すると運用に支障をきたす恐れがあります。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	Fan	○	×	このまま動作し続けられ、ファンが壊れてしまう恐れがあります。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	51
213	400000D5	正常	ファンの回転数が警告レベルから正常レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン警告回復	%2ファンの回転数が警告レベルから正常レベルに回復しました。		緑	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	52
214	C00000D6	異常	ファンの回転数が異常レベルの上限値を越えました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン異常	%2ファンの回転数が異常レベルの上限値を越えました。	【異常】この状態での運用は危険なのでシャットダウンします。保守員に連絡してください。	赤	Fan	○	○	このまま動作し続けられ、ファンが壊れてしまいます。シャットダウンします。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	53

215	800000D7	警告	ファンの回転数が異常レベルから警告レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン異常回復	%2ファンの回転数が異常レベルから警告レベルに回復しました。		黄	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	54
216	C00000D8	異常	ファンの回転数が回復不可能な上限値を越えています。 復旧の見込みはありません。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン異常	%2ファンの回転数が回復不可能な上限値を越えています。復旧の見込みはありません。	【異常】この状態での運用は危険なのでシャットダウンします。保守員に連絡してください。	赤	Fan	○	○	このまま動作し続ければ、ファンが壊れてしまいます。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	59
217	C00000D9	異常	ファンの回転数が回復不可能な状態から復旧しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン異常回復	%2ファンの回転数が回復不可能な状態から復旧しました。		赤	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	60
302	4000012E	正常	電源ユニットは正常に回復しました。 ユニット番号: %2 日時: %1	電源ユニット回復	電源ユニット%1 は正常に回復しました。		緑	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.11.3	6
304	40000130	正常	電源ユニットが接続されました。 ユニット番号: %2 日時: %1	電源ユニット接続	電源ユニット%1 は接続されました。		緑	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.11.3	8
306	80000132	警告	電源モジュールへのAC供給が断たれました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源モジュール異常	電源モジュール%1 へのAC供給が断たれました。	【警告】電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	RPS	○	×	電源が外れていないか確認してください。接続に問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.11.3	10
306	C0000132	異常	電源モジュールへのAC供給が断たれました。 %n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	電源モジュール異常	電源モジュールへのAC供給が断たれました。 %n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	【異常】電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	RPS	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
309	C0000135	異常	電源の異常が検出されたため電源供給が停止されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源異常	電源の異常が検出されたため電源供給が停止されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	RPS	○	○	電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
310	C0000136	異常	サイドカバーがオープンされたため強制電源断が実行されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源異常	サイドカバーがオープンされたため強制電源断が実行されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】サイドカバーが閉じられていることを確認してください。カバーに問題がなければ装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	RPS	○	○	サイドカバーが閉じられていることを確認してください。カバーに問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
311	80000137	警告	電源へのAC供給が断たれました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源異常	電源へのAC供給が断たれました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	RPS	○	×	電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1

313	80000139	警告	電源の異常が検出されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源異常	電源の異常が検出されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	RPS	○	○	電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
314	8000013A	警告	電源モジュールが異常です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源モジュール異常	電源モジュール%1 が異常です。	【警告】電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	RPS	○	○	電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.11.3	14
315	8000013B	警告	電源モジュールが警告状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源モジュール警告	電源モジュール%1 が警告状態です。	【警告】電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	RPS	○	○	電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.11.3	13
500	C00001F4	異常	%2 電圧上限異常です。 現在の電圧値: %3 しきい値: %4 日時: %1	電圧異常	電圧上限異常です。 定格電圧: %1 電圧: %2	【異常】この電圧での運用は危険なので、シャットダウンします。保守員に連絡してください。	赤	Voltage	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
501	C00001F5	異常	%2 電圧下限異常です。 現在の電圧値: %3 しきい値: %4 日時: %1	電圧異常	電圧下限異常です。 定格電圧: %1 電圧: %2	【異常】この電圧での運用は危険なので、シャットダウンします。保守員に連絡してください。	赤	Voltage	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
504	C00001F8	異常	電圧センサの故障を検出しました。 日時: %1 位置: %3	電圧センサ故障	電圧センサの故障を検出しました。 場所: %2	【異常】センサの修理が必要です。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	Voltage	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	28
506	400001FA	正常	電圧の異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電圧状態回復	電圧の異常が回復しました。		緑	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	37
507	800001FB	警告	電圧が警告レベルの下限値を下回っています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧警告	電圧が警告レベルの下限値を下回っています。 定格電圧: %2 mV 電圧: %3 mV	【警告】この状態が継続すると運用に支障をきたす恐れがあります。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	43
508	400001FC	正常	電圧が警告レベルから正常レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧回復	電圧が警告レベルから正常レベルに回復しました。 定格電圧: %2 mV 電圧: %3 mV		緑	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	42
509	C00001FD	異常	電圧が異常レベルの下限値を下回っています。 復旧の見込みはありません。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧異常	電圧が異常レベルの下限値を下回っています。 定格電圧: %2 mV 電圧: %3 mV	【異常】この電圧での運用は危険なのでシャットダウンします。保守員に連絡してください。	赤	Voltage	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	45

510	800001FE	警告	電圧が異常レベルから警告レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧異常回復	電圧が異常レベルから警告レベルに回復しました。 定格電圧 : %2 mV 電圧 : %3 mV		黄	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	44
511	C00001FF	異常	電圧が回復不可能な下限値を下回っています。 復旧の見込みはありません。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧異常	電圧が回復不可能な下限値を下回っています。復旧の見込みはありません。 定格電圧 : %2 mV 電圧 : %3 mV	【異常】この電圧での運用は危険なのでシャットダウンします。保守員に連絡してください。	赤	Voltage	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	49
512	C0000200	異常	電圧が回復不可能な状態から復旧しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧異常回復	電圧が回復不可能な状態から復旧しました。 定格電圧 : %2 mV 電圧 : %3 mV		赤	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	48
513	80000201	警告	電圧が警告レベルの上限値を越えています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧警告	電圧が警告レベルの上限値を越えています。 定格電圧 : %2 mV 電圧 : %3 mV	【警告】この電圧が継続すると運用に支障をきたす恐れがあります。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	38
514	40000202	正常	電圧が警告レベルから正常レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧回復	電圧が警告レベルから正常レベルに回復しました。 定格電圧 : %2 mV 電圧 : %3 mV		緑	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	39
515	C0000203	異常	電圧が異常レベルの上限値を越えています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧異常	電圧が異常レベルの上限値を越えています。 定格電圧 : %2 mV 電圧 : %3 mV	【異常】この電圧での運用は危険なのでシャットダウンします。保守員に連絡してください。	赤	Voltage	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	40
516	80000204	警告	電圧が異常レベルから警告レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧異常回復	電圧が異常レベルから警告レベルに回復しました。 定格電圧 : %2 mV 電圧 : %3 mV		黄	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	41
517	C0000205	異常	電圧が回復不可能な上限値を越えています。 復旧の見込みはありません。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧異常	電圧が回復不可能な上限値を越えています。復旧の見込みはありません。 定格電圧 : %2 mV 電圧 : %3 mV	【異常】この電圧での運用は危険なのでシャットダウンします。保守員に連絡してください。	赤	Voltage	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	46

518	C0000206	異常	電圧が回復不可能な状態から復旧しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧異常回復	電圧が回復不可能な状態から復旧しました。 定格電圧: %2 mV 電圧: %3 mV		赤	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	47
703	800002BF	警告	CPUは縮退状態です。 CPU番号: %1	CPU縮退状態	物理CPU%1 は縮退状態です。	【警告】CPUの故障が考えられます。保守員に連絡してCPUを交換してください。	黄	CPU	○	○	CPUの障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、CPUを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.21.3	3
704	400002C0	正常	電源は縮退状態から回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源縮退回復	電源は縮退状態から回復しました。		緑	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.11.3	12
705	800002C1	警告	電源は縮退状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源縮退	電源は縮退状態です。	【警告】現在システムは予備電源で動作しています。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	RPS	○	○	電源の障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、電源を交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.11.3	11
707	400002C3	正常	冷却装置は縮退状態から回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	冷却装置縮退状態	冷却装置は縮退状態から回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
708	800002C4	警告	冷却装置は縮退状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	冷却装置縮退状態	冷却装置は縮退状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	Fan	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
710	800002C6	警告	メモリは縮退状態です。 日時: %1 Memory ID: %2	メモリ縮退状態	メモリは縮退状態です。 バンクID: %1 メモリID: %2	【警告】メモリ故障が考えられます。保守員に連絡してメモリを交換してください。	黄	Memory	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.4.3	4
800	C0000320	異常	システムエラー情報 発生時間: %1 ダンプスイッチ: %2 メッセージ: %3	システムエラー	システムエラー情報 発生時刻: %3 情報: %4 説明: %5	【異常】システムエラーによりシステムがダウンしました。保守員に連絡してください。	赤	System Error	○	○	システムエラーによりシステムがダウンしました。 予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.14.3	1
802	80000322	警告	メモリのECC1bitエラーが多発しています。 最新のECC1bitエラーログ エラーアドレス: %1 発生時刻: %2 シンドローム: %3 メモリグループ: %4 SIMM特定情報: %5	ECC1Bitエラー多発	メモリのECC1bitエラーが発生しました。 バンクID: %1 モジュールID: %2	【警告】この状態が継続すると運用に支障をきたす恐れがあります。保守員に連絡してメモリを交換してください。	黄	Memory	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.4.3	1
911	8000038F	警告	マネージャからシャットダウン／リブート要求がありました。	シャットダウン要求	マネージャからシャットダウン／リブート要求がありました。		—	Server Recovery	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.15.3	1
1002	800003EA	警告	%3 が開かれました。 日時: %1	カバーオープン	カバー%2 が開かれました。	【警告】カバーが閉じられているか確認してください。	黄	Security	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.9.3	3
1003	400003EB	正常	%3 は閉じられました。 日時: %1	カバークローズ	カバー%2 は閉じられました。		緑	Security	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.9.3	4
1100	C000044C	異常	ECC複数ビットエラーが発生しました。 日時: %1 コード: %2	ECC複数ビットエラー	メモリのECC複数ビットエラーが発生しました。 バンクID: %1 モジュールID: %2	【異常】メモリの故障が考えられます。保守員に連絡してメモリを交換してください。	赤	Memory	○	○	メモリの障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、メモリを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.4.3	2

1101	C000044D	異常	EISAバスタイムアウトが発生しました。 日時: %1 Master ID: %2	EISAバスタイムアウト	EISAバスタイムアウトが発生しました。 スロット番号: %1	【異常】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	Bus	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.8.3	1
1102	C000044E	異常	EISA I/Oチャネルチェックエラーが発生しました。 日時: %1 Master ID: %2	EISA I/Oチャネルチェックエラー	EISA I/Oチャネルチェックエラーが発生しました。 スロット番号: %1	【異常】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	Bus	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.8.3	2
1103	C000044F	異常	PCIバスでパリティエラーが発生しました。 日時: %1 PCI Bus ID: %2	PCIパリティエラー	PCIバスでパリティエラーが発生しました。	【異常】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	Bus	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.8.3	3
1104	C0000450	異常	PCIバス上でシステムエラーが発生しました。 日時: %1 PCI Bus ID: %2	PCIシステムエラー	PCIバスでシステムエラーが発生しました。	【異常】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	Bus	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.8.3	4
1105	C0000451	異常	CPU内部エラーが発生しました。 日時: %1 CPU番号: %2	CPU内部エラー	CPU%1 で内部エラーが発生しました。	【異常】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	CPU	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	9
1106	C0000452	異常	フェイルセーフタイマーのタイムアウトが発生しました。(ウォッチドッグタイマ) 日時: %1	フェイルセーフタイマ	フェイルセーフタイマーのタイムアウトが発生しました。	【異常】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	Server Recovery	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.15.3	12
1107	C0000453	異常	システムバス上でシステムエラーが発生しました。 日時: %1 Bus ID: %2	システムバスエラー	システムバス上でシステムエラーが発生しました。	【異常】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	CPU	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	11
1108	C0000454	異常	CPU熱暴走が発生しました。 日時: %1 CPU番号: %2	CPU熱暴走	CPU%1 で熱暴走が発生しました。	【異常】この状態での運用は危険なのでシャットダウンします。保守員に連絡してください。	赤	CPU	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	10
1300	80000514	警告	ソフトウェアNMIが発生しました。日時: %1	ソフトウェアNMI	ソフトウェアNMIが発生しました。	【警告】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	OS	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.16.3	17
1301	80000515	警告	メモリサイズが調整されました。 日時: %1 Bank ID: %2 Bank Original Size: %3 Bank Current Size: %4	POSTメモリリサイズ	メモリサイズが調整されました。 バンクID: %1		黄	Memory	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.4.3	3
1302	80000516	警告	システム初期化のPOST段階でエラーが見られました。 日時: %1 Error Code: %2	POSTエラー	システム初期化のPOST段階でエラーが見られました。 エラーコード: %1	【警告】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	Server Recovery	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.15.3	14
1303	80000517	警告	HWEvtLogのエラーロギングが無効にされました。 日時: %1 Error Type: %2	エラーログ無効	HWEvtLogのエラーロギングが無効にされました。 発生時刻: %1 エラータイプ: %2	【警告】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	System Error	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.14.3	3
1304	80000518	警告	ウォッチドッグタイマによるリセットイベント発生されました。(%) 日時: %1 Timeout Value: %2	WDTリセット	ウォッチドッグタイマによるリセットイベントが発生しました。 日時: %1 タイムアウト値: %2	【警告】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	Server Recovery	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.15.3	13
1305	80000519	警告	コンフィグレーションユーティリティを使ってシステムの構成が変更されました。 日時: %1	システム再構成	コンフィグレーションユーティリティを使ってシステムの構成が変更されました。		黄	Server Recovery	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.15.3	15

1306	8000051A	警告	キャッシュが縮退しました。 日時: %1 DIMM ID: %2 Site Original Size: %3 Site Current Size: %4	キャッシュ縮退	キャッシュが縮退しました。	【警告】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	CPU	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	13
1307	8000051B	警告	レベル3のキャッシュのECC1bitエラーが発生しました。 日時: %1 DIMM ID: %2	キャッシュECC1Bitエラー	レベル3のキャッシュのECC1bitエラーが発生しました。	【警告】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	CPU	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	14
1308	C000051C	異常	レベル3のキャッシュのECC複数ビットエラーが発生しました。 日時: %1 DIMM ID: %2	キャッシュECC複数Bitエラー	レベル3のキャッシュのECC複数ビットエラーが発生しました。	【異常】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	CPU	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	15
1309	8000051D	警告	システムバスのECC1bitエラーが発生しました。 日時: %1 SYSTEM BUS ID: %2	バスECC1Bitエラー	システムバスのECC1bitエラーが発生しました。	【警告】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	CPU	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	12
1315	40000523	正常	プロセッサが無効になりました。 %n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	プロセッサ無効	プロセッサが無効になりました。 %n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n		緑	CPU	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
1315	C0000523	異常	プロセッサが無効になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	プロセッサ無効	プロセッサが無効になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】CPUの故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	CPU	×	×	CPUの障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、CPUを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1317	40000525	正常	System Event Logがクリアされました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	イベントログクリア	—	—	—	Server Recovery	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1318	80000526	警告	全てのSystem Event Logへのロギングが無効にされました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	イベントログ無効	全てのSystem Event Logへのロギングが無効にされました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	Server Recovery	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1321	C0000529	異常	システムバスのECC2bitエラーを検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	バスECC2Bitエラー	システムバスのECC2bitエラーを検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	Bus	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1322	C000052A	異常	NMIが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	NMI	NMIが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	CPU	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1323	4000052B	情報	システム監視を開始しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	システムブート	システム監視を開始しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	Server Recovery	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1



1400	C0000578	異常	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました %2 %3 %4 %5	HW eventlog	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました %2 %3 %4 %5	【異常】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	Server Recovery	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1401	80000579	警告	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました %2 %3 %4 %5	HW eventlog	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました %2 %3 %4 %5	【警告】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	Server Recovery	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1402	4000057A	正常	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました %2 %3 %4 %5	HW eventlog	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました %2 %3 %4 %5		緑	Server Recovery	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1407	C000057F	異常	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました。 %2 %3 %4 %5	HW eventlog	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました。 %2 %3 %4 %5	—	赤	Server Recovery	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1408	80000580	警告	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました。 %2 %3 %4 %5	HW eventlog	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました。 %2 %3 %4 %5	—	黄	Server Recovery	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1409	40000581	情報	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました。 %2 %3 %4 %5	HW eventlog	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました。 %2 %3 %4 %5	—	緑	Server Recovery	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1500	400005DC	正常	電源ボタンが押されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ボタン	—	—	—	Security	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1501	400005DD	正常	スリープボタンが押されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ボタン	—	—	—	Security	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1502	400005DE	正常	リセットボタンが押されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ボタン	—	—	—	Security	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1602	40000642	正常	スロットまたはコネクタに新しいデバイスが接続されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Slot状態	—	【正常】ハードウェア構成が変更されました。サーバ状態／構成情報、または、データビューアを開いている場合は、ツリーの再構築を実行してください。	—	Security	○	×	ハードウェア構成が変更されました。データビューアを開いている場合は、ツリーの再構築を実行してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1

1605	40000645	正常	スロットまたはコネクタの電源がOFFされたか、デバイスが取り外されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Slot状態	—	—	【正常】ハードウェア構成が変更されました。サーバ状態／構成情報、または、データビューアを開いている場合は、ツリーの再構築を実行してください。	—	Security	○	×	ハードウェア構成が変更されました。データビューアを開いている場合は、ツリーの再構築を実行してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1700	400006A4	正常	システムは運用状態になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ACPI状態	—	—	—	—	Server Recovery	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1705	400006A9	正常	システムはソフトウェアのOFF状態になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ACPI状態	—	—	—	—	Server Recovery	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1707	400006AB	正常	システムはハードウェアのOFF状態になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ACPI状態	—	—	—	—	Server Recovery	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1709	400006AD	正常	システムはスリープ状態になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ACPI状態	—	—	—	—	Server Recovery	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1800	80000708	警告	ウォッチドッグタイマのタイムアウトが発生しました。(%)5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	WDTリセット	ウォッチドッグタイマのタイムアウトが発生しました。(%)5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】システム(ハードまたはソフト)の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	Server Recovery	○	×	×	システムの障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1802	8000070A	警告	ウォッチドッグタイマのタイムアウトにより電源断が発生しました。(%)5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	WDTリセット	ウォッチドッグタイマのタイムアウトにより電源断が発生しました。(%)5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %5	【警告】システム(ハードまたはソフト)の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	Server Recovery	○	×	×	システムの障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1803	8000070B	警告	ウォッチドッグタイマのタイムアウトによるパワーサイクルが発生しました。(%)5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	WDTリセット	ウォッチドッグタイマのタイムアウトによるパワーサイクルが発生しました。(%)5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】システム(ハードまたはソフト)の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	Server Recovery	○	×	×	システムの障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1808	80000710	警告	ウォッチドッグタイマのタイムアウトによる割り込みが発生しました。(%)5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	WDTリセット	ウォッチドッグタイマのタイムアウトによる割り込みが発生しました。(%)5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】システム(ハードまたはソフト)の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	Server Recovery	○	×	×	システムの障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1900	C000076C	異常	%5 センサの異常を検出しました。センサからの応答がありません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	センサ故障	%5 センサの異常を検出しました。センサからの応答がありません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	Bus	○	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1

1901	C000076D	異常	%5 センサの異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	センサ故障	%5 センサの異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	Bus	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1902	C000076E	異常	%5 センサの異常を検出しました。 センサへのアクセス経路においてタイムアウトが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	センサ故障	%5 センサの異常を検出しました。 センサへのアクセス経路においてタイムアウトが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	Bus	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
2301	C00008FD	異常	SMSからのシャットダウン要求がありました。 日時: %1	シャットダウン要求	SMSからのシャットダウン要求がありました。 日時: %1	—	赤	Server Recovery	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2302	C00008FE	異常	SMSからのリポート要求がありました。 日時: %1	リポート要求	SMSからのリポート要求がありました。 日時: %1	—	赤	Server Recovery	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2303	800008FF	警告	スロットまたはコネクタで不正な状態が検出されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Slot状態	スロットまたはコネクタで不正な状態が検出されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】ハードウェア構成が変更されました。サーバ状態ノ構成情報、または、データビューアを開いている場合は、ツリーの再構築を実行してください。	黄	Security	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2303	C00008FF	異常	スロットまたはコネクタで不正な状態が検出されました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	スロットまたはコネクタ状態	スロットまたはコネクタで不正な状態が検出されました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	【異常】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	Security	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2304	80000900	警告	メモリの修正可能なエラーが多発しています。 IPMIログを確認しDIMM番号を特定してください。 最新の修正可能エラーログ発生メモリ番号: %5	修正可能メモリエラー多発	メモリの修正可能なエラーが多発しています。 IPMIログを確認しDIMM番号を特定してください。 最新の修正可能エラーログ発生メモリ番号: %5	【警告】メモリの故障が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険です。保守員に連絡してメモリを交換してください。	黄	Memory	○	○	メモリの障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、メモリを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2305	80000901	警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電圧警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	黄	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2306	40000902	情報	%5の警告が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電圧警告回復	%5の警告が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2307	C0000903	異常	ECC複数ビットエラーが発生しました。 日時: %1 シンドローム: %2 Row番号: %5 メモリグループ: %3 メモリ番号: %4	修正不可能メモリエラー	ECC複数ビットエラーが発生しました。 日時: %1 シンドローム: %2 Row番号: %5 メモリグループ: %3 メモリ番号: %4	【異常】メモリの故障が考えられます。保守員に連絡してメモリを交換してください。	赤	Memory	○	○	メモリの障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、メモリを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2308	40000904	情報	Notify Switchが押されました。%2 日時: %1	Notify Switch押下	Notify Switchが押されました。%2 日時: %1	—	緑	Notify Switch	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

2309	40000905	情報	Notify Switch が解除されました。 %2 日時: %1	Notify Switch解除	Notify Switch が解除されました。 %2 日時: %1	—	緑	Notify Switch	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2310	40000906	情報	デバイスが取り外されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Slot状態	デバイスが取り外されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	Security	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2311	80000907	警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	温度警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】これ以上温度が上がると運用に支障をきたします。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認してください。	黄	Temperature	○	○	これ以上温度が上がると運用に支障をきたします。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2312	40000908	情報	%5の警告が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	温度警告回復	%5の警告が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	Temperature	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2313	40000909	正常	DIMMの一部が切り離されました。 %n メモリ番号: %2 %n 日時: %1 %n	DIMM切り離し	DIMMの一部が切り離されました。 %n メモリ番号: %2 %n 日時: %1 %n	—	緑	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2313	80000909	警告	メモリ障害によりDIMMの一部が切り離されました。 メモリ番号: %2 日時: %1	DIMM切り離し	メモリ障害によりDIMMの一部が切り離されました。 メモリ番号: %2 日時: %1	【警告】メモリ故障が考えられます。保守員に連絡してメモリを交換してください。	黄	Memory	○	○	メモリの障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、メモリを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2313	C0000909	異常	メモリ障害によりDIMMの一部が切り離されました。 %n メモリ番号: %2 %n 日時: %1 %n	DIMM切り離し	メモリ障害によりDIMMの一部が切り離されました。 %n メモリ番号: %2 %n 日時: %1 %n	【異常】メモリ故障が考えられます。保守員に連絡してメモリを交換してください。	赤	Memory	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2314	C000090A	異常	電圧が回復不可能になりました。 %n センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電圧異常	電圧が回復不可能になりました。 %n センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Voltage	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2315	8000090B	警告	冷却装置のすべてのファンが故障または未実装です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	冷却装置故障	冷却装置のすべてのファンが故障または未実装です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	黄	Fan	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2316	8000090C	警告	ファンの警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ファン警告	ファンの警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】この状態が継続すると運用に支障をきたす恐れがあります。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2317	4000090D	情報	ファンの警告が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ファン警告回復	ファンの警告が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

2318	C000090E	異常	電圧が異常レベルのしきい値を超えました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧異常	電圧が異常レベルのしきい値を超えました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Voltage	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2319	8000090F	警告	電圧が異常レベルから警告レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧異常回復	電圧が異常レベルから警告レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	—	黄	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2320	80000910	警告	ファンの回転数が警告レベルの下限値を下回りました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン警告	ファンの回転数が警告レベルの下限値を下回りました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】この状態が継続すると運用に支障をきたす恐れがあります。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	Fan	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2321	40000911	情報	ファンの回転数が警告レベルから正常レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン警告回復	ファンの回転数が警告レベルから正常レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2322	80000912	警告	電源の冗長性が低下しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源縮退	電源の冗長性が低下しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	黄	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2323	80000913	警告	電源の冗長性が失われました(システム運用可能な電力は供給されています)。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源縮退	電源の冗長性が失われました(システム運用可能な電力は供給されています)。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	黄	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2323	C0000913	異常	%5の冗長性が失われました(システム運用可能な電力は供給されています)。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	電源縮退	%5の冗長性が失われました(システム運用可能な電力は供給されています)。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	【異常】電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	RPS	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2324	40000914	情報	システム運用可能な電源容量に回復しました(電源の冗長性ははありません)。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源縮退回復	システム運用可能な電源容量に回復しました(電源の冗長性ははありません)。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2324	80000914	警告	システム運用可能な電源容量に回復しました(電源の冗長性ははありません)。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	電源不足回復	システム運用可能な電源容量に回復しました(電源の冗長性ははありません)。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	—	黄	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3

2325	C0000915	異常	電源容量が不足しています(システム運用可能な電力が供給されていません)。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源縮退	電源容量が不足しています(システム運用可能な電力が供給されていません)。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	RPS	○	○			.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2326	80000916	警告	電源の冗長性が完全な冗長状態から低下しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源縮退	電源の冗長性が完全な冗長状態から低下しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	黄	RPS	○	×			.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2327	40000917	情報	電源の冗長性が回復しました(完全な冗長状態ではありません)。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源縮退回復	電源の冗長性が回復しました(完全な冗長状態ではありません)。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	RPS	○	×			.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2328	40000918	情報	スロットまたはコネクタの状態が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Slot状態	スロットまたはコネクタの状態が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	Security	○	×			.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2329	40000919	情報	DIMMが回復しました。 メモリ番号: %2 日時: %1	DIMM回復	DIMMが回復しました。 メモリ番号: %2 日時: %1	—	緑	Memory	○	×			.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2330	C000091A	異常	チップセットでエラーが検出されました(CNB3.0HE#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットエラー	チップセットでエラーが検出されました(CNB3.0HE#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Chipset	○	○			.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2331	C000091B	異常	チップセットでエラーが検出されました(CNB3.0HE#1)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットエラー	チップセットでエラーが検出されました(CNB3.0HE#1)。 日時: %1 エラーコード: %2	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Chipset	○	○			.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2332	C000091C	異常	チップセットでエラーが検出されました(CIOB20#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットエラー	チップセットでエラーが検出されました(CIOB20#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Chipset	○	○			.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2333	C000091D	異常	チップセットでエラーが検出されました(CIOB20#1)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットエラー	チップセットでエラーが検出されました(CIOB20#1)。 日時: %1 エラーコード: %2	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Chipset	○	○			.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2334	C000091E	異常	チップセットで障害が検出されました(AQUA#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットエラー	チップセットで障害が検出されました(AQUA#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Chipset	○	○			.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2335	C000091F	異常	チップセットで障害が検出されました(AQUA#1)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットエラー	チップセットで障害が検出されました(AQUA#1)。 日時: %1 エラーコード: %2	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Chipset	○	○			.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2336	C0000920	異常	チップセットで障害が検出されました(CMIC Function#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットエラー	チップセットで障害が検出されました(CMIC Function#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Chipset	○	○			.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2337	C0000921	異常	チップセットで障害が検出されました(CMIC Function#1-3)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットエラー	チップセットで障害が検出されました(CMIC Function#1-3)。 日時: %1 エラーコード: %2	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Chipset	○	○			.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2338	C0000922	異常	チップセットでエラーが検出されました(CIOB30#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットエラー	チップセットでエラーが検出されました(CIOB30#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Chipset	○	○			.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4

2339	C0000923	異常	チップセットでエラーが検出されました(CIOB30#1)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットエラー	チップセットでエラーが検出されました(CIOB30#1)。 日時: %1 エラーコード: %2	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Chipset	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2340	C0000924	異常	チップセットでエラーが検出されました(REMC)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットエラー	チップセットでエラーが検出されました(REMC)。 日時: %1 エラーコード: %2	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Chipset	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2341	C0000925	異常	チップセットでエラーが検出されました(CSB5)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットエラー	チップセットでエラーが検出されました(CSB5)。 日時: %1 エラーコード: %2	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Chipset	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2342	C0000926	異常	チップセットでエラーが検出されました(CIOB30#2)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットエラー	チップセットでエラーが検出されました(CIOB30#2)。 日時: %1 エラーコード: %2	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Chipset	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2350	C000092E	異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	温度異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】外気温度を確認し問題が無いようであれば、装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Temperature	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2351	4000092F	情報	%5の異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	温度異常回復	%5の異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	Temperature	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2352	C0000930	異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電圧異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Voltage	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2353	40000931	情報	%5の異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電圧異常回復	%5の異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2354	C0000932	異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電圧異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Voltage	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2360	C0000938	異常	チップセット固有割り込み 発生 日時: %1	チップセットエラー	チップセット固有割り込み 発生 日時: %1	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Chipset	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2366	C000093E	異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	温度異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Temperature	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2367	8000093F	警告	%5の異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	温度異常回復	%5の異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	黄	Temperature	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2368	80000940	警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	温度警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】周囲温度を確認し問題が無いようであれば、装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	黄	Temperature	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3

2369	40000941	情報	%5の警告が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	温度警告回復	%5の警告が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	Temperature	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2370	C0000942	異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	温度異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Temperature	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2371	40000943	情報	%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	温度回復	%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	Temperature	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2373	40000945	情報	%5は縮退状態から回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ファン縮退回復	%5は縮退状態から回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2374	80000946	警告	%5は縮退状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ファン縮退状態	%5は縮退状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】この状態が継続すると運用に支障をきたす恐れがあります。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2374	C0000946	異常	%5(=ファン)は縮退状態です。 %n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	ファン縮退状態	%5(=ファン)は縮退状態です。 %n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	【異常】この状態が継続すると運用に支障をきたす恐れがあります。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	Fan	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2375	C0000947	異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	プロセッサ異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	CPU	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2376	40000948	情報	CPU内部エラーから回復しました。 日時: %1 CPU番号: %2	CPU内部エラー回復	CPU内部エラーから回復しました。 日時: %1 CPU番号: %2		緑	CPU	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2377	40000949	情報	CPU熱暴走から回復しました。 日時: %1 CPU番号: %2	CPU熱暴走回復	CPU熱暴走から回復しました。 日時: %1 CPU番号: %2		緑	CPU	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2378	8000094A	警告	CPU構成エラーが発生しました。 日時: %1 CPU番号: %2	CPU構成エラー	CPU構成エラーが発生しました。 日時: %1 CPU番号: %2	【警告】障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	CPU	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2379	4000094B	情報	CPU構成エラーから回復しました。 日時: %1 CPU番号: %2	CPU構成エラー回復	CPU構成エラーから回復しました。 日時: %1 CPU番号: %2		緑	CPU	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2380	4000094C	情報	Processor自動スロットルが発生しました。 日時: %1 CPU番号: %2	Processor自動スロットル	Processor自動スロットルが発生しました。 日時: %1 CPU番号: %2		緑	CPU	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2381	4000094D	情報	Processor自動スロットルから回復しました。 日時: %1 CPU番号: %2	Processor自動スロットル回復	Processor自動スロットルから回復しました。 日時: %1 CPU番号: %2		緑	CPU	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2



2382	8000094E	警告	電源モジュールへのAC供給が断たれた、あるいは、範囲外となりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源モジュール異常	電源モジュールへのAC供給が断たれた、あるいは、範囲外となりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2383	8000094F	警告	メモリの冗長性が失われました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 日時: %1 ID文字列: %4	メモリ縮退	メモリの冗長性が失われました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】メモリの故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	Memory	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2384	C0000950	異常	ハードウェアエラーが発生しました。 日時: %1	ハードウェアエラー	ハードウェアエラーが発生しました。 日時: %1	【異常】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	Server Recovery	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2385	C0000951	異常	バスの致命的なエラーが発生しました。 日時: %1	バスエラー	バスの致命的なエラーが発生しました。 日時: %1	【異常】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	Bus	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2386	40000952	情報	モジュール/ボードが取り外されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	モジュール取り外し	モジュール/ボードが取り外されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2387	40000953	情報	モジュール/ボードが実装されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	モジュール実装	モジュール/ボードが実装されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2388	40000954	情報	ケーブルが取り外されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ケーブル取り外し	ケーブルが取り外されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2389	40000955	情報	ケーブルが接続されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ケーブル接続	ケーブルが接続されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2390	C0000956	異常	%5が異常レベルの下限値を下回りました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン異常	%5が異常レベルの下限値を下回りました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	Fan	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2391	40000957	情報	メモリは縮退状態から回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	メモリ縮退回復	メモリは縮退状態から回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2392	80000958	警告	メモリの警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 %n日時: %1 ID文字列: %4	メモリ警告	メモリの警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 %n日時: %1 ID文字列: %4	【警告】メモリ故障の可能性があります。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3

2393	C0000959	異常	メモリの異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	メモリ異常	メモリの異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	Memory	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2394	8000095A	警告	メモリ構成エラーが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	メモリ構成エラー	メモリ構成エラーが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】メモリ故障の可能性があります。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2395	8000095B	警告	SEL領域がいっぱいです。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	SEL FULL	SEL領域がいっぱいです。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】装置故障の可能性があります。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	Server Recovery	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2397	4000095D	情報	ケーブル/機器相互接続が行なわれました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ケーブル接続	ケーブル/機器相互接続が行なわれました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2398	4000095E	情報	ケーブル/機器相互接続が解除されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ケーブル取り外し	ケーブル/機器相互接続が解除されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2399	8000095F	警告	ケーブル構成エラーが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ケーブル構成エラー	ケーブル構成エラーが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2409	C0000969	異常	ドライブの異常が発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ドライブ異常	ドライブの異常が発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2410	4000096A	情報	ドライブの異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ドライブ異常回復	ドライブの異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2416	40000970	情報	ケーブル構成エラーから回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ケーブル構成エラー回復	ケーブル構成エラーから回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2417	80000971	警告	バッテリーの警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	バッテリー警告	バッテリーの警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】装置故障の可能性があります。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2418	40000972	情報	バッテリーの警告が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	バッテリー警告回復	バッテリーの警告が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2419	C0000973	異常	バッテリーの異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	バッテリー異常	バッテリーの異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4

2420	40000974	情報	バッテリーの異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	バッテリー異常回復	バッテリーの異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2421	40000975	情報	ウォッチドッグタイマのタイムアウトから回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	WDTリセット回復	ウォッチドッグタイマのタイムアウトから回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Server Recovery	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2422	40000976	情報	ウォッチドッグタイマのタイムアウトによるHWリセットから回復しました。 日時: %1 Timeout Value: %2	WDTリセット回復	ウォッチドッグタイマのタイムアウトによるHWリセットから回復しました。 日時: %1 Timeout Value: %2		緑	Server Recovery	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2423	40000977	情報	ウォッチドッグタイマのタイムアウトによる電源断から回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	WDTリセット回復	ウォッチドッグタイマのタイムアウトによる電源断から回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Server Recovery	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2424	40000978	情報	ウォッチドッグタイマのタイムアウトによるパワーサイクルから回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	WDTリセット回復	ウォッチドッグタイマのタイムアウトによるパワーサイクルから回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Server Recovery	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2602	C0000A2A	異常	MCAが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	MCA発生	MCAが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】ハード異常を検出し、システムダウン障害が発生しました。保守員に連絡してください。	赤	System Error	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2700	C0000A8C	異常	水冷ユニットの液漏れを検出しました。 位置: %3 センサ番号: %2 日時: %1	水冷ユニット液漏れ異常	水冷ユニットの液漏れを検出しました。 位置: %3 センサ番号: %2 日時: %1	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	LiquidLeak	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2701	40000A8D	情報	水冷ユニットの液漏れが回復しました。 位置: %3 センサ番号: %2 日時: %1	水冷ユニット液漏れ回復	水冷ユニットの液漏れが回復しました。 位置: %3 センサ番号: %2 日時: %1	—	緑	LiquidLeak	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2760	C0000AC8	異常	メモリボードが異常です。センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	メモリボード異常	メモリボードが異常です。センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Memory	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2761	40000AC9	情報	メモリボードが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	メモリボード回復	メモリボードが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2817	40000B01	情報	%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ファン回復	%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2818	40000B02	情報	%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	プロセッサ回復	%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	CPU	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

2819	80000B03	警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	プロセッサ警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】装置故障の可能性がありま す。保守員に連絡してください。	黄	CPU	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2820	C0000B04	異常	CPUセルフテストエラーが発生しま した。 日時: %1 CPU番号: %2	CPUセルフテストエラー	CPUセルフテストエラーが発生しま した。 日時: %1 CPU番号: %2	【異常】装置の故障が考えられま す。保守員に連絡してください。	赤	CPU	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2821	40000B05	情報	CPUセルフテストエラーから回復し ました。 日時: %1 CPU番号: %2	CPUセルフテストエラー回復	CPUセルフテストエラーから回復し ました。 日時: %1 CPU番号: %2		緑	CPU	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2822	40000B06	情報	POSTストールから回復しました。 日時: %1	POST STALL回復	POSTストールから回復しました。 日時: %1		緑	CPU	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2823	C0000B07	異常	CPU初期化エラーが発生しました。 日時: %1 CPU番号: %2	CPU初期化エラー	CPU初期化エラーが発生しました。 日時: %1 CPU番号: %2	【異常】装置の故障が考えられま す。保守員に連絡してください。	赤	CPU	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2824	40000B08	情報	CPU初期化エラーから回復しまし た。 日時: %1 CPU番号: %2	CPU初期化エラー回復	CPU初期化エラーから回復しまし た。 日時: %1 CPU番号: %2		緑	CPU	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2825	40000B09	情報	システムエラーから回復しました。 日時: %1 Bus ID: %2	システムバスエラー回復	システムエラーから回復しました。 日時: %1 Bus ID: %2		緑	CPU	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2828	40000B0C	情報	プロセッサが有効になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	プロセッサ有効	プロセッサが有効になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	CPU	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2831	40000B0F	情報	電源はD0状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源D0状態	電源はD0状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2832	40000B10	情報	電源は非D0状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源D0状態	電源は非D0状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2833	40000B11	情報	電源はD1状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源D1状態	電源はD1状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2834	40000B12	情報	電源は非D1状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源D1状態	電源は非D1状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

2835	40000B13	情報	電源はD2状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源D2状態	電源はD2状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2836	40000B14	情報	電源はD3状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源D3状態	電源はD3状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2837	40000B15	情報	電源は正常に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源異常回復	電源は正常に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2839	40000B17	情報	メモリの修正不可能なエラーが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	修正不可能メモリエラー回復	メモリの修正不可能なエラーが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2840	C0000B18	異常	メモリのパリティエラーが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	メモリパリティエラー	メモリのパリティエラーが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】メモリの故障が考えられます。保守員に連絡してメモリを交換してください。	赤	Memory	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2841	80000B19	警告	メモリスクラビングでメモリエラーが検出されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	メモリ異常	メモリスクラビングでメモリエラーが検出されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】この状態が継続すると運用に支障をきたす恐れがあります。保守員に連絡してメモリを交換してください。	黄	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2842	40000B1A	情報	メモリが無効になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	メモリ無効	メモリが無効になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Memory	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2843	40000B1B	情報	メモリが有効になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	メモリ有効	メモリが有効になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Memory	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2844	80000B1C	警告	メモリの修正可能なエラーが多発しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	修正可能メモリエラー多発	メモリの修正可能なエラーが多発しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】この状態が継続すると運用に支障をきたす恐れがあります。保守員に連絡してメモリを交換してください。	黄	Memory	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2845	40000B1D	情報	修正可能メモリエラー多発が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	修正可能メモリエラー多発回復	修正可能メモリエラー多発が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2850	40000B22	情報	メモリ自動スロットルが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	メモリ自動スロットル	メモリ自動スロットルが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Memory	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

2851	40000B23	情報	メモリ自動スロットルから回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	メモリ自動スロットル回復	メモリ自動スロットルから回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Memory	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2852	C0000B24	異常	メモリの温度の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	メモリ温度異常	メモリの温度の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】メモリの故障が考えられます。保守員に連絡してメモリを交換してください。	赤	Memory	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2853	40000B25	情報	メモリの温度の異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	メモリ温度異常回復	メモリの温度の異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2854	40000B26	情報	%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	モジュール回復	%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2855	80000B27	警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	モジュール警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】装置故障の可能性がありま す。保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2856	C0000B28	異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	モジュール異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられま す。保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2857	40000B29	情報	%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	チップセット回復	%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2858	80000B2A	警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	チップセット警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】装置故障の可能性がありま す。保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2859	C0000B2B	異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	チップセットエラー	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられま す。保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2860	40000B2C	情報	%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ケーブル回復	%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2861	80000B2D	警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ケーブル警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】装置故障の可能性がありま す。保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2862	C0000B2E	異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ケーブル異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられま す。保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4

2865	40000B31	情報	セルのDynamic Partitioningを実行中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	セルモード	セルのDynamic Partitioningを実行中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2866	40000B32	情報	セルのDynamic Partitioningが完了しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	セルモード	セルのDynamic Partitioningが完了しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2867	80000B33	警告	CELL間BMCの通信が断たれました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	セルモード	CELL間BMCの通信が断たれました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2869	40000B35	情報	セルが一時停止されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	セルモード	セルが一時停止されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2871	40000B37	情報	セルは使用中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	セルモード	セルは使用中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2872	40000B38	情報	セルは未使用状態となりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	セルモード	セルは未使用状態となりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2873	40000B39	情報	BMC Firmwareを更新中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	セルモード	BMC Firmwareを更新中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2874	40000B3A	情報	BMC Firmwareの更新が完了しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	セルモード	BMC Firmwareの更新が完了しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2875	40000B3B	情報	セルの診断を実行中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	セルモード	セルの診断を実行中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2877	40000B3D	情報	Partition構成を変更中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	セルモード	Partition構成を変更中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2878	40000B3E	情報	Partition構成の変更が完了しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	セルモード	Partition構成の変更が完了しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2879	40000B3F	情報	Cell/Partitionは停止状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partition状態	Cell/Partitionは停止状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

2880	40000B40	情報	CellのHardwareを初期化中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partition状態	CellのHardwareを初期化中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2881	40000B41	情報	CellのBIOSは初期化を開始しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partition状態	CellのBIOSは初期化を開始しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2882	40000B42	情報	CellのBIOSは初期化を完了しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partition状態	CellのBIOSは初期化を完了しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2883	40000B43	情報	PartitionのBIOSは初期化を開始しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partition状態	PartitionのBIOSは初期化を開始しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2884	40000B44	情報	OSを起動中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partition状態	OSを起動中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2885	40000B45	情報	Cell/Partitionは稼働状態となりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partition状態	Cell/Partitionは稼働状態となりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2886	40000B46	情報	Cell/Partitionをshutdown中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partition状態	Cell/Partitionをshutdown中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2887	40000B47	情報	Cell/Partitionの縮退状態が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partition縮退回復	Cell/Partitionの縮退状態が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2888	40000B48	情報	Cell/Partitionが縮退されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partition縮退	Cell/Partitionが縮退されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2889	C0000B49	異常	System内のCellが有効になりません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	System有効性	System内のCellが有効になりません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2890	40000B4A	情報	Cellは有効です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	System有効性	Cellは有効です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2892	80000B4C	警告	CellのSystem Serial Numberが不正、または不一致です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	System有効性	CellのSystem Serial Numberが不正、または不一致です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】装置故障の可能性がありません。保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3



2894	40000B4E	情報	Cellは利用できません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	セル利用可否	Cellは利用できません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2895	40000B4F	情報	Cellは非起動Cellとして利用されま す。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	セル利用可否	Cellは非起動Cellとして利用されま す。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2896	40000B50	情報	Cellは起動Cellとして利用されま す。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	セル利用可否	Cellは起動Cellとして利用されま す。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2897	40000B51	情報	Partitionは利用できません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Partition利用可否	Partitionは利用できません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2898	40000B52	情報	Partitionは利用できます。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Partition利用可否	Partitionは利用できます。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2899	40000B53	情報	Cell/Partitionは正常に回復しまし た。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partition状態	Cell/Partitionは正常に回復しまし た。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2900	80000B54	警告	Cell/Partitionの警告を検出しまし た。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partition状態	Cell/Partitionの警告を検出しまし た。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】装置故障の可能性がありま す。保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2901	C0000B55	異常	Cell/Partitionの異常を検出しまし た。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partition状態	Cell/Partitionの異常を検出しまし た。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられま す。保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2902	40000B56	情報	Cell/Partitionソフトウェアが回復し ました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partitionソフトウェアフォールト	Cell/Partitionソフトウェアが回復し ました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2903	80000B57	警告	Cell/Partitionソフトウェアの警告を 検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partitionソフトウェアフォールト	Cell/Partitionソフトウェアの警告を 検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】装置故障の可能性がありま す。保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2904	C0000B58	異常	Cell/Partitionソフトウェアの異常を 検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partitionソフトウェアフォールト	Cell/Partitionソフトウェアの異常を 検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられま す。保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2909	40000B5D	情報	Partitionは縮退状態から回復しま した。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Partition制御用BMC縮退状態	Partitionは縮退状態から回復しま した。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

2910	80000B5E	警告	Partitionは縮退状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Partition制御用BMC縮退状態	Partitionは縮退状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】装置故障の可能性がありま す。保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2911	80000B5F	警告	Partitionの冗長性が低下しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Partition制御用BMC縮退状態	Partitionの冗長性が低下しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】装置故障の可能性がありま す。保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2912	40000B60	情報	Memory mirroringが無効状態で す。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Memory Mirroring縮退状態	Memory mirroringが無効状態で す。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2913	40000B61	情報	Memory mirroringが有効状態で す。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Memory Mirroring縮退状態	Memory mirroringが有効状態で す。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2914	80000B62	警告	Memory mirroringは有効状態です が、Mem_Brd0が故障しています。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Memory Mirroring縮退状態	Memory mirroringは有効状態です が、Mem_Brd0が故障しています。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】装置故障の可能性がありま す。保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2915	80000B63	警告	Memory mirroringは有効状態です が、Mem_Brd1が故障しています。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Memory Mirroring縮退状態	Memory mirroringは有効状態です が、Mem_Brd1が故障しています。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】装置故障の可能性がありま す。保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2928	40000B70	情報	電源は非D2状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源D2状態	電源は非D2状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2929	40000B71	情報	電源は非D3状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源D3状態	電源は非D3状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2930	40000B72	情報	CELL間BMCの通信が回復しまし た。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	セルモード	CELL間BMCの通信が回復しまし た。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2931	40000B73	情報	セルは一時停止から回復しまし た。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	セルモード	セルは一時停止から回復しまし た。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2932	40000B74	情報	セルの診断が完了しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	セルモード	セルの診断が完了しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2933	40000B75	情報	%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	筐体回復	%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

2934	80000B76	警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	筐体警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】装置故障の可能性がありま す。保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2935	C0000B77	異常	%5の異常を検出しました。センサ番 号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	筐体異常	%5の異常を検出しました。センサ番 号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられま す。保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2936	C0000B78	異常	POSTストールが発生しました。 日時: %1 Post Code: %2	POST STALL	POSTストールが発生しました。 日時: %1 Post Code: %2	【異常】装置の故障が考えられま す。保守員に連絡してください。	赤	CPU	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2937	C0000B79	異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ファン異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられま す。障害情報採取ツールの起動が 可能な場合、障害情報を採取してく ださい。保守員に連絡してくださ い。	赤	Fan	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2938	40000B7A	情報	電源異常の予兆が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源異常回復	電源異常の予兆が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2940	C0000B7C	異常	電源モジュールが異常です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源モジュール異常	電源モジュールが異常です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】現在システムは予備電源で 動作しています。保守員に連絡し てください。	赤	RPS	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2947	80000B83	警告	電源異常の予兆が検出されまし た。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源異常	電源異常の予兆が検出されまし た。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】装置故障の可能性がありま す。障害情報採取ツールの起動が 可能な場合、障害情報を採取してく ださい。保守員に連絡してくださ い。	黄	RPS	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2948	40000B84	情報	メモリのパリティエラーが回復しま した。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	メモリパリティエラー回復	メモリのパリティエラーが回復しま した。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2949	40000B85	情報	メモリスクラビングでメモリエラーが 回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	メモリエラー回復	メモリスクラビングでメモリエラーが 回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2950	40000B86	情報	メモリ構成エラーが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	メモリ構成エラー回復	メモリ構成エラーが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2951	40000B87	情報	デバイスが利用不可の状態になり ました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	デバイス利用不可	デバイスが利用不可の状態になり ました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2952	40000B88	情報	デバイスが利用可能状態になりまし た。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	デバイス利用可能	デバイスが利用可能状態になりまし た。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

2954	80000B8A	警告	電源制御の異常が検出されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源制御異常	電源制御の異常が検出されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2955	40000B8B	情報	電源制御が正常に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源制御異常回復	電源制御が正常に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2956	C0000B8C	異常	ファン0が認識できなくなったため、電源OFFとなりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源状態	ファン0が認識できなくなったため、電源OFFとなりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	RPS	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2957	80000B8D	警告	ファン0が認識できなくなりました。2分後に電源をOFFします。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源状態	ファン0が認識できなくなりました。2分後に電源をOFFします。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2958	80000B8E	警告	電源モジュール0を認識できなくなりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源異常	電源モジュール0を認識できなくなりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2959	80000B8F	警告	CPU0の温度アラームを検出。温度抑止は未実施です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源状態	CPU0の温度アラームを検出。温度抑止は未実施です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2960	C0000B90	異常	再起動回数が規定値を超えました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	起動エラー	再起動回数が規定値を超えました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		赤	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2961	40000B91	情報	起動が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	起動エラー回復	起動が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2962	80000B92	警告	PCIカードの致命的ではない異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	PCIカード状態	PCIカードの致命的ではない異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2963	40000B93	情報	PCIカードが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	PCIカード状態	PCIカードが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2964	C0000B94	異常	PCIカードの致命的な異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	PCIカード状態	PCIカードの致命的な異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4

2965	40000B95	情報	ハードリセットを実施しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partition状態	ハードリセットを実施しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2966	40000B96	情報	電源が停止されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partition状態	電源が停止されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2967	40000B97	情報	Dynamic Partitioningを初期化中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partition状態	Dynamic Partitioningを初期化中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2968	40000B98	情報	Dynamic Partitioningを開始しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partition状態	Dynamic Partitioningを開始しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2969	40000B99	情報	CellがPartitonに組み込まれました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partition状態	CellがPartitonに組み込まれました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2970	40000B9A	情報	Dynamic Partitioningを終了しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partition状態	Dynamic Partitioningを終了しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2971	40000B9B	情報	Cellの有効性を検証中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	System有効性	Cellの有効性を検証中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2972	80000B9C	警告	Manufacturer IDが不正、または不一致です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	System有効性	Manufacturer IDが不正、または不一致です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】装置故障の可能性がありません。保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2973	C0000B9D	異常	Cell間のFirmware Levelが不一致です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	System有効性	Cell間のFirmware Levelが不一致です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2974	C0000B9E	異常	Cellが認識できません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	System有効性	Cellが認識できません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2975	40000B9F	情報	Memory mirroringが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Memory Mirroring縮退状態	Memory mirroringが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

2976	80000BA0	警告	Memory mirroring構成エラーが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Memory Mirroring縮退状態	Memory mirroring構成エラーが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】装置故障の可能性がります。保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2977	40000BA1	情報	電源は正常に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源状態	電源は正常に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2978	C0000BA2	異常	ファン1が認識できなくなったため、電源OFFとなりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源状態	ファン1が認識できなくなったため、電源OFFとなりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	RPS	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2979	80000BA3	警告	ファン1が認識できなくなりました。2分後に電源をOFFします。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源状態	ファン1が認識できなくなりました。2分後に電源をOFFします。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2980	80000BA4	警告	電源モジュール1を認識できなくなりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源異常	電源モジュール1を認識できなくなりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2981	80000BA5	警告	CPU1の温度アラームを検出。温度抑止は未実施です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源状態	CPU1の温度アラームを検出。温度抑止は未実施です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2982	80000BA6	警告	CPU2の温度アラームを検出。温度抑止は未実施です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源状態	CPU2の温度アラームを検出。温度抑止は未実施です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2983	80000BA7	警告	CPU3の温度アラームを検出。温度抑止は未実施です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源状態	CPU3の温度アラームを検出。温度抑止は未実施です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2984	80000BA8	警告	PCI Bus番号かメモリーマップド空間のリソース割り当てが制限を越えました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	PCIカード状態	PCI Bus番号かメモリーマップド空間のリソース割り当てが制限を越えました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2985	80000BA9	警告	IO空間のリソース割り当てが制限を越えました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	PCIカード状態	IO空間のリソース割り当てが制限を越えました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2986	80000BAA	警告	PCIリソースが異なるタイプに変更されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	PCIカード状態	PCIリソースが異なるタイプに変更されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3

2987	80000BAB	警告	OPTION ROMを実行できません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	PCIカード状態	OPTION ROMを実行できません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2988	40000BAC	情報	電源は正常に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源異常回復	電源は正常に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2989	40000BAD	情報	%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電圧回復	%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2990	C0000BAE	異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電圧異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Voltage	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2991	C0000BAF	異常	チップセット熱暴走が発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	チップセット熱暴走	チップセット熱暴走が発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】装置の故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2993	40000BB1	正常	スロットまたはコネクタが切り離されました。 %n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	スロットまたはコネクタ状態	スロットまたはコネクタが切り離されました。 %n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	-	緑	Security	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2993	80000BB1	警告	スロットまたはコネクタが切り離されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Slot状態	スロットまたはコネクタが切り離されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	Security	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2994	C0000BB2	異常	SMI Timeoutが発生しました。 %n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	SMI Timeout	SMI Timeoutが発生しました。 %n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	【異常】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、情報採取し、調査依頼を実施してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2995	80000BB3	警告	電力が上限値%5を上回り回復しません。 %n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	電力監視ドメイン	電力が上限値%5を上回り回復しません。 %n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	【警告】電力の上限しきい値を見直すかシステムの負荷を見直す必要があります。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2996	40000BB4	正常	スロットまたはコネクタの電源がONされたか、デバイスが接続されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Slot状態	スロットまたはコネクタの電源がONされたか、デバイスが接続されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【正常】ハードウェア構成が変更されました。サーバ状態／構成情報、または、データビューアを開いている場合は、ツリーの再構築を実行してください。	緑	Security	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2997	C0000BB5	異常	ファームウェアイメージの異常を検出しました。 %n 拡張エラーコード: %5 %n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	マネージメントエンジン状態変化	ファームウェアイメージの異常を検出しました。 %n 拡張エラーコード: %5 %n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	【異常】マザーボードの故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4

2998	C0000BB6	異常	フラッシュROM消去のエラーを検出しました。 拡張エラーコード: %5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	マネージメントエンジン状態変化	フラッシュROM消去のエラーを検出しました。 拡張エラーコード: %5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】マザーボードの故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2999	C0000BB7	異常	フラッシュROMの異常を検出しました。 拡張エラーコード: %5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	マネージメントエンジン状態変化	フラッシュROMの異常を検出しました。 拡張エラーコード: %5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】マザーボードの故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
3000	C0000BB8	異常	ファームウェアの内部エラーを検出しました。 拡張エラーコード: %5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	マネージメントエンジン状態変化	ファームウェアの内部エラーを検出しました。 拡張エラーコード: %5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】マザーボードの故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
3001	C0000BB9	異常	BMCインタフェースエラーを検出しました (コールドリセット時)。 拡張エラーコード: %5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	マネージメントエンジン状態変化	BMCインタフェースエラーを検出しました (コールドリセット時)。 拡張エラーコード: %5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】マザーボードの故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
3002	C0000BBA	異常	コンフィグレーションエラーを検出しました。 拡張エラーコード: %5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	マネージメントエンジン状態変化	コンフィグレーションエラーを検出しました。 拡張エラーコード: %5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】マザーボードの故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
3003	C0000BBB	異常	フラッシュROMファイルシステムエラーを検出しました。 拡張エラーコード: %5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	マネージメントエンジン状態変化	フラッシュROMファイルシステムエラーを検出しました。 拡張エラーコード: %5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】マザーボードの故障が考えられます。保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
3004	80000BBC	警告	%5の値の異常変動を検知しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	目詰まり検出センサ警告	%5の値の異常変動を検知しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	【警告】装置フロントカバーが開いていないかを確認してください。また、目詰まり検出センサのキャリブレーション実施後に装置設置環境または装置構成を変更していないかをご確認ください。変更している場合、フィルター交換後に再度キャリブレーションを実施してください。	黄	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
3005	40000BBD	正常	%5の値の異常変動が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	目詰まり検出センサ警告回復	%5の値の異常変動が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3006	C0000BBE	異常	%5の目詰まりを検知しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	目詰まり検出センサ異常	%5の目詰まりを検知しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	【異常】防塵フィルタが目詰まりしています。フィルタを確認後、防塵フィルタの交換と目詰まり検出センサのキャリブレーションを実施してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4



3007	40000BBF	正常	%5の目詰まりが回復しました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 現在の値: %6 %n しきい値: %7 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	目詰まり検出センサ異常回復	%5の目詰まりが回復しました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 現在の値: %6 %n しきい値: %7 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3016	80000BC8	警告	%5の異常が回復しました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n ※%5が電圧	電圧異常回復	%5の異常が回復しました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n ※%5が電圧	-	黄	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
3017	40000BC9	正常	Secure mode中に Power button が押されました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	セキュアモード	Secure mode中に Power button が押されました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	-	緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3018	40000BCA	正常	BMCへのログインパスワードが不正です。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	パスワード不正	BMCへのログインパスワードが不正です。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	【情報】入力したパスワードを確認してください。	緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3019	40000BCB	正常	プロセッサは縮退状態です。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	プロセッサ縮退状態	プロセッサは縮退状態です。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	-	緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3020	40000BCC	正常	プロセッサは縮退状態から回復しました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	プロセッサ縮退回復	プロセッサは縮退状態から回復しました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	-	緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3021	40000BCD	正常	ドライブが実装されました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	ドライブ実装	ドライブが実装されました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	-	緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3022	40000BCE	正常	ドライブが取り外されました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	ドライブ取り外し	ドライブが取り外されました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	-	緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3023	40000BCF	正常	ドライブスロットがリビルド中です。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	ドライブリビルド	ドライブスロットがリビルド中です。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	-	緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3024	40000BD0	正常	リビルドを停止、またはリビルドが完了しました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	ドライブリビルド	リビルドを停止、またはリビルドが完了しました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	-	緑	Notify	○	×	本イベントは、情報レベルの通報であり、異常の場合は別のイベント(イベントID[C00000969]または[C0000BE4])を通報します。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3025	40000BD1	正常	Cold Reset または Warm Reset が実行されました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	ハードリセット	Cold Reset または Warm Reset が実行されました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	-	緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

3026	40000BD2	正常	BMCFWのタイムスタンプクロックが更新されました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	タイムスタンプクロック更新	BMCFWのタイムスタンプクロックが更新されました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	-	緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3027	40000BD3	正常	モジュール／ボードが利用不可の状態になりました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	モジュール利用不可	モジュール／ボードが利用不可の状態になりました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	-	緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3028	40000BD4	正常	モジュール／ボードが利用可能状態になりました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	モジュール利用可能	モジュール／ボードが利用可能状態になりました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	-	緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3029	40000BD5	正常	モジュール／ボードは縮退状態です。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	モジュール縮退状態	モジュール／ボードは縮退状態です。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	-	緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3030	40000BD6	正常	モジュール／ボードは縮退状態から回復しました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	モジュール縮退回復	モジュール／ボードは縮退状態から回復しました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	-	緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3031	40000BD7	正常	パワーアップによりシステムを起動しました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	システムブート	パワーアップによりシステムを起動しました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	-	緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3032	40000BD8	正常	ユーザからPXEブート要求がありました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	システムブート	ユーザからPXEブート要求がありました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	-	緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3033	40000BD9	正常	保守ユーティリティにより自動起動しました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	システムブート	保守ユーティリティにより自動起動しました。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	-	緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3034	80000BDA	警告	起動可能な媒体が見つかりません。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	起動エラー	起動可能な媒体が見つかりません。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	【警告】起動可能な媒体が見つかりませんでした。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
3035	80000BDB	警告	PXEサーバが見つかりません。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	起動エラー	PXEサーバが見つかりません。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	【警告】PXEサーバが見つかりませんでした。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
3036	40000BDC	正常	DIMM 内にSpare Rank が存在します。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	DIMM Spare Rank状態	DIMM 内にSpare Rank が存在します。%n センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	-	緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

3037	40000BDD	正常	DIMM 内にSpare Rank が存在しません。 センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	DIMM Spare Rank状態	DIMM 内にSpare Rank が存在しません。 センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	-	緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3038	40000BDE	正常	スロットまたはコネクタが利用不可の状態になりました。 センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	スロットまたはコネクタ利用不可	スロットまたはコネクタが利用不可の状態になりました。 センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	-	緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3039	40000BDF	正常	スロットまたはコネクタが利用可能状態になりました。 センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	スロットまたはコネクタ利用可能	スロットまたはコネクタが利用可能状態になりました。 センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	-	緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3040	40000BE0	正常	スロットまたはコネクタが縮退状態です。 センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	スロットまたはコネクタ縮退状態	スロットまたはコネクタが縮退状態です。 センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	-	緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3041	40000BE1	正常	スロットまたはコネクタは縮退状態から回復しました。 センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	スロットまたはコネクタ縮退回復	スロットまたはコネクタは縮退状態から回復しました。 センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	-	緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3042	80000BE2	警告	BMC-ホスト間の経路上で異常が発生しました。 日時: %1 %n	BMCアクセス失敗	BMC-ホスト間の経路上で異常が発生しました。 日時: %1 %n	【警告】サーバの監視が停止している可能性があります。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
3043	40000BE3	正常	BMC-ホスト間の経路上の異常発生から回復しました。 日時: %1 %n	BMCアクセス回復	BMC-ホスト間の経路上の異常発生から回復しました。 日時: %1 %n	-	緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3044	C0000BE4	異常	ドライブの異常が発生しました。 センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	ドライブ異常	ドライブの異常が発生しました。 センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	【異常】装置の故障が考えられます。障害情報採取ツールの起動が可能な場合、障害情報を採取してください。保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
3045	40000BE5	正常	電源モジュールが実装されました。 センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	電源モジュール状態	電源モジュールが実装されました。 センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	-	緑	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3046	40000BE6	正常	電源モジュールが取り外されました。 センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	電源モジュール状態	電源モジュールが取り外されました。 センサ番号: %2 %n 位置: %3 %n 日時: %1 %n ID文字列: %4 %n	-	緑	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3100	40000C1C	正常	BMC config を保存しました。	BMC config 保存	BMC config を保存しました。		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1

3101	80000C1D	警告	BMC config の保存に失敗しました。 %1	BMC config 保存失敗	BMC config の保存に失敗しました。 %1	BMC config の保存に失敗しましたので、自動的にリトライを行います。 リトライが続くようならば、障害が起きている可能性があります。 保守員にご連絡ください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
9101	C000238D	異常	Common Service内でエラーが発生しました。 「 %1 %2 」	—	—	—	—	—	—	—	ESMCommonServiceで何らかのエラーが発生したため、いくつかの監視項目が監視できない可能性があります。サービスを再起動してください。同じメッセージが表示される場合、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	—	—
9102	C000238E	異常	監視DLL内でエラーが発生しました。 エラーコード = %1 ライブラリ名 = %2 関数名 = %3	—	—	—	—	—	—	—	ESMCommonServiceで何らかのエラーが発生したため、いくつかの監視項目が監視できない可能性があります。サービスを再起動してください。同じメッセージが表示される場合、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	—	—
9103	C000238F	異常	監視DLLのスレッド内でエラーが発生しました。 エラーコード = %1 エラーアドレス = %2	—	—	—	—	—	—	—	ESMCommonServiceで何らかのエラーが発生したため、いくつかの監視項目が監視できない可能性があります。サービスを再起動してください。同じメッセージが表示される場合、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	—	—
9104	C0002390	異常	通報関数内でエラーが発生しました。 エラーコード = %1 イベントログ種別 = %2 ソース名 = %3 イベントID = %4	—	—	—	—	—	—	—	ESMCommonServiceで何らかのエラーが発生したため、いくつかの監視項目が監視できない可能性があります。サービスを再起動してください。同じメッセージが表示される場合、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	—	—

イベントソース [ESMCpuPerf]													
イベントビューア			アラートビューア					通報先(デフォルト)		その他		SNMP Trap OID	
イベントID	イベントID(16進数)	種類	説明	概要	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	備考	Enterprise ID	Specific ID
100	C0000064	異常	CPU %1 の負荷が異常に高くなっています。	システムCPU異常高負荷	CPU全体の負荷率が異常のしきい値を超えました。	【異常】タスクマネージャなどでCPUを占有しているプロセスを特定し原因を取り除いてください。	赤	CPU	○	×	システムの負荷が非常に高くなっています。妥当であるかを確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	3
101	80000065	警告	CPU %1 の異常な負荷は回復しましたが、まだ高い値です。	システムCPU異常高負荷回復	CPU全体の負荷率が異常状態から回復しました。		黄	CPU	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	4
102	80000066	警告	CPU %1 の負荷が高くなっています。	システムCPU高負荷	CPU全体の負荷率が警告のしきい値を超えました。		黄	CPU	○	×	システムの負荷が高くなっています。妥当であるかを確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	1
103	40000067	正常	CPU %1 の負荷が正常な値に戻りました。	システムCPU高負荷回復	CPU全体の負荷率が警告状態から回復しました。		緑	CPU	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	2
104	C0000068	異常	CPU %1 の負荷が異常に高くなっています。	システムCPU異常高負荷	CPU%1 の負荷率が異常のしきい値を超えました。	【異常】タスクマネージャなどでCPUを占有しているプロセスを特定し原因を取り除いてください。	赤	CPU	○	×	システムの負荷が非常に高くなっています。妥当であるかを確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	7
105	80000069	警告	CPU %1 の異常な負荷は回復しましたが、まだ高い値です。	システムCPU異常高負荷回復	CPU%1 の負荷率が異常状態から回復しました。		黄	CPU	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	8
106	8000006A	警告	CPU %1 の負荷が高くなっています。	システムCPU高負荷	CPU%1 の負荷率が警告のしきい値を超えました。		黄	CPU	○	×	システムの負荷が高くなっています。妥当であるかを確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	5
107	4000006B	正常	CPU %1 の負荷が正常な値に戻りました。	システムCPU高負荷回復	CPU%1 の負荷率が警告状態から回復しました。		緑	CPU	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	6
9000	C0002328	異常	CPU監視サービス内でエラーが発生しました。 [%1]	—	—	—	—	—	—	—	ESMCommonServiceで何らかのエラーが発生したため、いくつかの監視項目が監視できない可能性があります。サービスを再起動してください。同じメッセージが表示される場合、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	—	—
9001	80002329	警告	CPU監視サービスで使用するしきい値が不正です。 最小値[%1] 設定値[%2] しきい値に最小値を設定します。	—	—	—	—	—	—	—	CPU負荷率のしきい値を確認してください。	—	—
9002	8000232A	警告	CPU監視サービスで使用するしきい値が不正です。 最小値[%1] 設定値[%2] しきい値に最大値を設定します。	—	—	—	—	—	—	—	CPU負荷率のしきい値を確認してください。	—	—
9003	8000232B	警告	CPU監視サービスで使用するしきい値が不正です。 [しきい値の大小関係が不正です。] デフォルト値を使用します。	—	—	—	—	—	—	—	CPU負荷率のしきい値を確認してください。	—	—
9004	8000232C	警告	CPU監視サービスで警告状態を検出しました。 [%1]	—	—	—	—	—	—	—	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—
9005	4000232D	情報	%1	—	—	—	—	—	—	—	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—

イベントソース [ESMLocalPolling]				アラートビューア				通報先(デフォルト)		その他		SNMP Trap OID	
イベントID	イベントID(16進数)	種類	説明	概要	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	備考	Enterprise ID	Specific ID
110	C000006E	異常	監視対象の値が上位異常値を超えました。 Polling ID %1 OID %2 OID Data %3 Threshold %4	監視対象値上位異常	監視対象の値が上位異常値を超えました。 オブジェクトID : %2 値 : %3		赤	User Defined	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.19.3	11
111	8000006F	警告	監視対象の値が上位異常値を下回りました。 Polling ID %1 OID %2 OID Data %3 Threshold %4	監視対象値上位異常回復	監視対象の値が上位異常値を下回りました。 オブジェクトID : %2 値 : %3		黄	User Defined	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.19.3	12
112	80000070	警告	監視対象の値が上位警告値を超えました。 Polling ID %1 OID %2 OID Data %3 Threshold %4	監視対象値上位警告	監視対象の値が上位警告値を超えました。 オブジェクトID : %2 値 : %3		黄	User Defined	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.19.3	9
113	40000071	正常	監視対象の値が上位警告値を下回りました。 Polling ID %1 OID %2 OID Data %3 Threshold %4	監視対象値上位警告回復	監視対象の値が上位警告値を下回りました。 オブジェクトID : %2 値 : %3		緑	User Defined	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.19.3	10
114	C0000072	異常	監視対象の値が下位異常値を下回りました。 Polling ID %1 OID %2 OID Data %3 Threshold %4	監視対象値下位異常	監視対象の値が下位異常値を下回りました。 オブジェクトID : %2 値 : %3		赤	User Defined	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.19.3	16
115	80000073	警告	監視対象の値が下位異常値を超えました。 Polling ID %1 OID %2 OID Data %3 Threshold %4	監視対象値下位異常回復	監視対象の値が下位異常値を超えました。 オブジェクトID : %2 値 : %3		黄	User Defined	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.19.3	15
116	80000074	警告	監視対象の値が下位警告値を下回りました。 Polling ID %1 OID %2 OID Data %3 Threshold %4	監視対象値下位警告	監視対象の値が下位警告値を下回りました。 オブジェクトID : %2 値 : %3		黄	User Defined	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.19.3	14
117	40000075	正常	監視対象の値が下位警告値を超えました。 Polling ID %1 OID %2 OID Data %3 Threshold %4	監視対象値下位警告回復	監視対象の値が下位警告値を超えました。 オブジェクトID : %2 値 : %3		緑	User Defined	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.19.3	13
900	C0000384	異常	ESMLocalPolling 内でエラーが発生しました。 [ %1 ]	—	—	—	—	—	—	—	SNMPサービスが正常に動作していることを確認してください。正常に起動している場合はSNMP、ローカルポーリングの設定に問題がないか確認してください。	—	—
901	C0000385	異常	しきい値が誤っています。 Polling ID [%1] Threshold [%2]	—	—	—	—	—	—	—	ローカルポーリングのしきい値を確認してください。	—	—

# EsmSaWmi

本イベントは、FTサーバの保守操作を実行した場合にイベントログ登録や通報が行われます。

イベントビューア				アラートビューア				通報先(デフォルト)		その他		SNMP Trap OID	
イベントID	イベントID(16進数)	種類	説明	概要	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	備考	Enterprise ID	Specific ID
100	40000064	情報	%1 のMTBF情報をクリアしました。	システム構成変更	%1 のMTBF情報をクリアしました。	—	緑	Server Recovery	○	×	—	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
101	40000065	情報	%1 の起動を開始しました。	システム構成変更	%1 の起動を開始しました。	—	緑	Server Recovery	○	×	—	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
102	40000066	情報	%1 の停止を開始しました。	システム構成変更	%1 の停止を開始しました。	—	緑	Server Recovery	○	×	—	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
103	40000067	情報	%1 の診断を開始しました。	システム構成変更	%1 の診断を開始しました。	—	緑	Server Recovery	○	×	—	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
104	40000068	情報	%1 のファームウェアの更新を開始しました。 (%2)	システム構成変更	%1 のファームウェアの更新を開始しました。 (%2)	—	緑	Server Recovery	○	×	—	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
105	40000069	情報	%1 のダンプ採取を開始しました。	システム構成変更	%1 のダンプ採取を開始しました。	—	緑	Server Recovery	○	×	—	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
106	4000006A	情報	%1 のダンプ採取、再起動を開始しました。	システム構成変更	%1 のダンプ採取、再起動を開始しました。	—	緑	Server Recovery	○	×	—	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
107	4000006B	情報	%1 をプライマリにする処理を開始しました。	システム構成変更	%1 をプライマリにする処理を開始しました。	—	緑	Server Recovery	○	×	—	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
108	4000006C	情報	%1 をリセットしました。	システム構成変更	%1 をリセットしました。	—	緑	Server Recovery	○	×	—	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
109	4000006D	情報	%1 をプライマリに設定しました。	システム構成変更	%1 をプライマリに設定しました。	—	緑	Server Recovery	○	×	—	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
900	40000384	情報	要求されたシステム構成/設定の変更が完了しました。 クラス名 :%1 メソッド名 :%2 インスタンス:%3	システム構成変更	要求されたシステム構成/設定の変更が完了しました。 クラス名 :%1 メソッド名 :%2 インスタンス:%3	—	緑	Server Recovery	○	×	—	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1000	800003E8	警告	%1 のMTBF情報をクリアできませんでした。 エラーコード:%2	システム構成変更	%1 のMTBF情報をクリアできませんでした。 エラーコード:%2	デバイスの操作に失敗しました。¥nデバイスの操作ができる状態を確認して、再度、実行してください。¥n再度、失敗した場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。	黄	Server Recovery	○	×	Collect.exeで情報を採取してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1001	800003E9	警告	%1 の起動を開始できませんでした。 エラーコード:%2	システム構成変更	%1 の起動を開始できませんでした。 エラーコード:%2	デバイスの操作に失敗しました。¥nデバイスの操作ができる状態を確認して、再度、実行してください。¥n再度、失敗した場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。	黄	Server Recovery	○	×	Collect.exeで情報を採取してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1002	800003EA	警告	%1 の停止を開始できませんでした。 エラーコード:%2	システム構成変更	%1 の停止を開始できませんでした。 エラーコード:%2	デバイスの操作に失敗しました。¥nデバイスの操作ができる状態を確認して、再度、実行してください。¥n再度、失敗した場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。	黄	Server Recovery	○	×	Collect.exeで情報を採取してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1003	800003EB	警告	%1 の診断を開始できませんでした。 エラーコード:%2	システム構成変更	%1 の診断を開始できませんでした。 エラーコード:%2	デバイスの操作に失敗しました。¥nデバイスの操作ができる状態を確認して、再度、実行してください。¥n再度、失敗した場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。	黄	Server Recovery	○	×	Collect.exeで情報を採取してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1004	800003EC	警告	%1 のファームウェアの更新を開始できませんでした。 (%2) エラーコード:%3	システム構成変更	%1 のファームウェアの更新を開始できませんでした。 (%2) エラーコード:%3	デバイスの操作に失敗しました。¥nデバイスの操作ができる状態を確認して、再度、実行してください。¥n再度、失敗した場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。	黄	Server Recovery	○	×	Collect.exeで情報を採取してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1005	800003ED	警告	%1 のダンプ採取を開始できませんでした。 エラーコード:%2	システム構成変更	%1 のダンプ採取を開始できませんでした。 エラーコード:%2	デバイスの操作に失敗しました。¥nデバイスの操作ができる状態を確認して、再度、実行してください。¥n再度、失敗した場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。	黄	Server Recovery	○	×	Collect.exeで情報を採取してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1006	800003EE	警告	%1 のダンプ採取、再起動を開始できませんでした。 エラーコード:%2	システム構成変更	%1 のダンプ採取、再起動を開始できませんでした。 エラーコード:%2	デバイスの操作に失敗しました。¥nデバイスの操作ができる状態を確認して、再度、実行してください。¥n再度、失敗した場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。	黄	Server Recovery	○	×	Collect.exeで情報を採取してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1007	800003EF	警告	%1 をプライマリにする処理を開始できませんでした。 エラーコード:%2	システム構成変更	%1 をプライマリにする処理を開始できませんでした。 エラーコード:%2	デバイスの操作に失敗しました。¥nデバイスの操作ができる状態を確認して、再度、実行してください。¥n再度、失敗した場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。	黄	Server Recovery	○	×	Collect.exeで情報を採取してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1

1008	800003F0	警告	%1 をリセットできませんでした。 エラーコード:%2	システム構成変更	%1 をリセットできませんでした。 エラーコード:%2	デバイスの操作に失敗しました。¥nデ バイスの操作ができる状態か確認し て、再度、実行してください。¥n再度、 失敗した場合、障害情報採取ツール で情報採取して保守員にご連絡くださ い。	黄	Server Recovery	○	×	Collect.exeで情報を採取してくださ い。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1009	800003F1	警告	%1 をプライマリに設定できません でした。 エラーコード:%2	システム構成変更	%1 をプライマリに設定できません でした。 エラーコード:%2	デバイスの操作に失敗しました。¥nデ バイスの操作ができる状態か確認し て、再度、実行してください。¥n再度、 失敗した場合、障害情報採取ツール で情報採取して保守員にご連絡くださ い。	黄	Server Recovery	○	×	Collect.exeで情報を採取してくださ い。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1900	8000076C	警告	要求されたシステム構成/設定の 変更失敗しました。 クラス名 :%1 メソッド名 :%2 インスタンス:%3 エラーコード:%4	システム構成変更	要求されたシステム構成/設定の 変更失敗しました。 クラス名 :%1 メソッド名 :%2 インスタンス:%3 エラーコード:%4	デバイスの操作に失敗しました。¥nデ バイスの操作ができる状態か確認し て、再度、実行してください。¥n再度、 失敗した場合、障害情報採取ツール で情報採取して保守員にご連絡くださ い。	黄	Server Recovery	○	×	Collect.exeで情報を採取してくださ い。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1



ESMSystemManagementService

本サービスはESRAS系障害監視を行うサービスです。  
本サービスに関するアラートが発生した際には、ESMPRO/ServerAgentの機種選択に誤りがないかを確認してください。

イベントビューア				アラートビューア					通報先(デフォルト)		その他	SNMP Trap OID	
イベントID	イベントID(16進)	種類	説明	概要	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	備考	Enterprise ID	Specific ID
9101	C000238D	異常	System Management Service内でエラーが発生しました。 次の理由によりサービスを開始できません。 %1 %2	—	—	—	—	—	—	—	ESMSystemManagementServiceで何らかのエラーが発生したため、サービスを開始することができませんでした。同じメッセージが表示される場合、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	—	—
9104	C0002390	異常	通報回数内でエラーが発生しました。 エラーコード = %1 イベントログ種別 = %2 ソース名 = %3 イベントID = %4	—	—	—	—	—	—	—	ESMSystemManagementServiceで何らかのエラーが発生したため、通報処理ができませんでした。サービスを再起動してください。同じメッセージが表示される場合、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	—	—

ESMLANService

本サービスはネットワーク回線の負荷、障害監視を行います。  
本サービスに関するアラートが発生した際には、ネットワーク回線まわりを確認してください。

イベントビューア				アラートビューア				通報先(デフォルト)		その他		SNMP Trap OID	
イベントID	イベントID(16進数)	種類	説明	概要	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	備考	Enterprise ID	Specific ID
301	8000012D	警告	回線障害の可能性があります。デバイス: %1 エラー種別: %2,%3,%4 アライメントエラー数 = %5 FCSエラー数 = %6 キャリアセンスエラー数 = %7	ネットワーク障害	回線障害の可能性があります。デバイス名: %1 エラー種別: %2	本通報が頻繁に登録された場合や、本通報の後にネットワーク状態回復の通報が登録されない場合は、ハードウェア環境(ネットワークケーブルの接続やHUBの電源など)の確認をしてください。本通報が登録されても、ネットワーク状態回復の通報が登録された場合は、特に問題ありません。	黄	Network	○	×	ネットワークケーブルが外れていないか、HUBの電源が入っているかを確認してください。回線上に何らかの障害がある可能性があるなのでネットワーク環境を確認してください。 本通報は、ESMPRO/SA Ver3.8以降は警告で、Ver3.7以前は異常で通報されます。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.1.3.3	1
302	8000012E	警告	回線が高負荷状態です。デバイス: %1 エラー種別: %2,%3 送信パケット総数 = %4 遅延衝突数 = %5 単一衝突数 = %6 多重衝突数 = %7 遅延送信数 = %8 超過衝突数 = %9 MAC送信エラー数 = %10	ネットワーク高負荷	回線が高負荷状態です。デバイス名: %1 エラー種別: %2	本通報が頻繁に登録された場合や、本通報の後にネットワーク状態回復の通報が登録されない場合は、サーバへのアクセスを軽減させてください。本通報は、一時的な高負荷であっても登録されますので、直ぐに回復する場合(ネットワーク状態回復の通報が登録された場合)は、特に問題ありません。また、LAN監視間隔を大きくしたり、監視のしきい値を高くすることによって、本通報を減らすことができます(通報を減らすだけで、回線の負荷が軽くなった訳ではありません)。	黄	Network	○	×	サーバへのアクセスを軽減させ、負荷を緩和してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.1.3.3	2
303	8000012F	警告	サーバ資源不足の可能性があります。受信パケット総数 = %1 受信破棄パケット数 = %2 送信パケット総数 = %3 送信破棄パケット数 = %4	ネットワーク送受信バッファ不足	サーバのネットワーク送受信バッファが不足している可能性があります。	サーバの送受信が高負荷状態の可能性もあります。サーバへのアクセスを軽減させてください。	黄	Network	○	×	サーバへのアクセスを軽減させ、負荷を緩和してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.1.3.3	3
305	40000131	正常	次の障害から通常状態に戻りました。デバイス: %1 障害イベントID: %2,%3,%4	ネットワーク状態回復	ネットワークが以下の障害から回復しました。デバイス名: %1 エラー種別: %2		緑	Network	○	×	回線状態が通常状態に復帰しました。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.1.3.3	4
399	4000018F	正常	ESMLANService 情報 - %1	—	—	—	—	—	—	—	%1の部分に“Memory allocation failed.”という文字列が表示されている場合は、メモリの空き状況を確認してください。 “SNMP Service is not started.”或いは“SNMP Service does not accept a request.”が表示されている場合は、SNMPサービスの動作状況を確認してください。	—	—

ESRAS Utility Service

本サービスはESRASユーティリティで表示する情報の採取を行うサービスです。  
本サービスに関するアラートが発生した際には、ESMPRO/ServerAgentの機種選択に誤りがないかを確認してください。  
イベントログのソース名は、“ESRAS.Util”で登録されます。

イベントビューア				アラートビューア					通報先(デフォルト)		その他	SNMP Trap OID	
イベントID	イベントID(16進)	種類	説明	概要	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	備考	Enterprise ID	Specific ID
1000	C00003E8	異常	NVRAM のオープンに失敗しました。	—	—	—	—	—	—	—	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—
1001	C00003E9	異常	NVRAM データの読み込みに失敗しました。	—	—	—	—	—	—	—	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—
1002	C00003EA	異常	NVRAM への書き込みに失敗しました。	—	—	—	—	—	—	—	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—
1003	C00003EB	異常	サービス内部処理でエラーが発生しました。	—	—	—	—	—	—	—	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—
1004	C00003EC	異常	サービス内部処理でエラーが発生しました。	—	—	—	—	—	—	—	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—
1005	C00003ED	異常	サービス内部処理でエラーが発生しました。	—	—	—	—	—	—	—	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—
1006	C00003EE	異常	サービス内部処理で致命的なエラーが発生しました。	—	—	—	—	—	—	—	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—
1007	C00003EF	異常	サービス内部処理でエラーが発生しました。	—	—	—	—	—	—	—	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—
1008	C00003F0	異常	サービス内部処理で致命的なエラーが発生しました。	—	—	—	—	—	—	—	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—
1011	C00003F3	異常	I/Oコントロールを使った初期化に失敗しました。	—	—	—	—	—	—	—	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—

AlertManagerMainService

本サービスは障害通報を行うサービスです。  
本サービスに関するイベントが発生した際には、通報まわりの設定を確認してください。

イベントビューア				アラートビューア				通報先(デフォルト)		その他		SNMP Trap OID	
イベントID	イベントID(16進)	種類	説明	概要	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	備考	Enterprise ID	Specific ID
100	40000064	正常	通報対象%n イベントソース名: %3%n イベントID:(%4) %5%n 時刻: %6 %n %n 通報先 %1 への通報は正常終了しました。%n %2%n	—	—	—	—	—	×	×	リトライをしていた通報が正常に終了しました。	—	—
101	40000065	正常	通報対象%n イベントソース名: %3%n イベントID:(%4) %5%n 時刻: %6 %n %n 通報先 %1 への通報は異常終了しました。%n %2%n	—	—	—	—	—	×	×	通報手段の設定に問題がある可能性があります。基本設定、通報先IDの設定を確認してください。	—	—
102	40000066	正常	通報対象%n イベントソース名: %3%n イベントID:(%4) %5%n 時刻: %6 %n %n 通報先 %1 への通報は異常終了しました。リトライします。%n %2%n	—	—	—	—	—	×	×	通報が出来ませんでした。通報先IDのスケジュール設定のリトライ間隔で設定した時間が経過後、通報をリトライします。	—	—
103	80000067	警告	通報対象%n イベントソース名: %3%n イベントID:(%4) %5%n 時刻: %6 %n %n 通報先 %1 への通報要求を削除します。%n %2%n	—	—	—	—	—	×	×	リトライ時間を過ぎても通報できなかったため、要求を削除します。通報手段の設定に問題があるかもしれないので、基本設定、通報先IDの設定を確認してください。	—	—
104	C0000068	異常	通報対象%n サマリ: %1%n 時刻: %2 %n %n アラート登録中にエラーが発生したため通報できませんでした。%n %3%n	—	—	—	—	—	×	×	サービス内部でエラーが発生しました。Collect(m).exeで情報を採取してください。	—	—
900	C0000384	異常	致命的なエラーが発生しました。サービスを停止します。%n %1%n	—	—	—	—	—	×	×	サービス内部でエラーが発生しました。Collect(m).exeで情報を採取してください。	—	—
901	80000385	警告	%1の起動に失敗しました%n	—	—	—	—	—	×	×	Collect(m).exeで情報を採取してください。	—	—

802	40000322	正常	%1ログ監視中に過去のイベントを検知しました。以下の原因が考えられます。%n - システム時刻が変更された。%n - シャットダウンが正常に行われなかった。%n - イベントログファイルが壊れている。	イベントログ監視警告	%1ログ監視中に過去のイベントを検知しました。以下の原因が考えられます。%n - システム時刻が変更された。%n - シャットダウンが正常に行われなかった。%n - イベントログファイルが壊れている。	以下を確認してください。%nシステム時刻が変更された場合は、レジストリ: HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\RECYCLES\AlertMan\YAMMNEVキー内にある"イベントログの名前Time"の値を全て0に再設定して下さい。%n%自動電源断を行っている場合は、電源断の設定時間をOSが正常に終了できるように再設定して下さい。%n%この通報が頻繁に登録される場合は、イベントログが壊れている可能性があります。該当ログを一度削除してログを復旧後AlertManagerMainServiceを再起動してください。	緑	Service	○	×	—	.1.3.6.1.4.1.1 19.2.2.4.4.18 .3	1
803	C0000323	異常	イベントログの読み込みに失敗しました。%1ログの監視を停止します。%n次のコードはエラー情報です。(%2)%n	イベントログ監視エラー	イベントログの読み込みに失敗しました。%1ログの監視を停止します。%n次のコードはエラー情報です。(%2)%n	—	赤	Service	○	×	サービス内部でエラーが発生しました。Collect(m).exeで情報を採取してください。	.1.3.6.1.4.1.1 19.2.2.4.4.18 .3	1
1000	400003E8	正常	通報イベント発生により%1秒後にシャットダウン・リポートします。%n	シャットダウン・リポート実行	通報イベント発生により%1秒後にシャットダウン・リポートします。%n	—	緑	Server Recovery	○	×	通報後動作がシャットダウン・リポートであるイベントが発生しました。	.1.3.6.1.4.1.1 19.2.2.4.4.18 .3	1
1001	400003E9	正常	ユーザによりシャットダウン・リポートがキャンセルされました。%n	シャットダウン・リポートキャンセル	ユーザによりシャットダウン・リポートがキャンセルされました。%n	—	緑	Server Recovery	○	×	通報後動作がシャットダウン・リポートであるイベントが発生しましたが、使用者によりシャットダウン・リポートがキャンセルされました。	.1.3.6.1.4.1.1 19.2.2.4.4.18 .3	1
1100	C000044C	異常	Channel %1 の購読において、致命的なエラーが発生したため、このChannelの監視を停止しました。%nエラーコードは: %2%n	イベントログ監視エラー	Channel %1 の購読において、致命的なエラーが発生したため、このChannelの監視を停止しました。エラーコードは: %2	—	赤	Service	○	×	サービス内部でエラーが発生しました。Collect(m).exeで情報を採取してください。	.1.3.6.1.4.1.1 19.2.2.4.4.18 .3	1
1101	8000044D	警告	Channel %1 の購読ができないため、このChannelの監視を一旦停止しました。%nエラーコードは: %2%n	イベントログ監視警告	Channel %1 の購読ができないため、このChannelの監視を一旦停止しました。%nエラーコードは: %2%n	—	黄	Service	○	×	サービス内部でエラーが発生しました。Collect(m).exeで情報を採取してください。	.1.3.6.1.4.1.1 19.2.2.4.4.18 .3	1
1102	4000044E	正常	Channel %1 の購読が成功したため、このChannelの監視は回復しました。%n	イベントログ監視情報	Channel %1 の購読が成功したため、このChannelの監視は回復しました。%n	—	緑	Service	○	×	—	.1.3.6.1.4.1.1 19.2.2.4.4.18 .3	1

necras

本ドライバはハードウェア上のセンサ、レジスタ、BIOS等からさまざまな機種固有情報を採取します。  
本ドライバはインストールする装置に依存しています。  
本ドライバから警告/異常のイベントログが表示された場合は以下をご確認ください。  
・ESMPRO/ServerAgentの機種選択に誤りがないか  
・BIOS Setupの設定に誤りがないか  
・BMC-FWは正常に動作しているか

イベントビューア				アラートビューア					通報先(デフォルト)		その他		SNMP Trap OID	
イベントID	イベントID(16進数)	種類	説明	概要	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	備考	Enterprise ID	Specific ID	
1	C0000001	異常	必要なリソース(%2)が確保できません。	—	—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—	
2	C0000002	異常	SMBIOS構造体が存在しません。インストール機種を間違えているか、BIOS情報が不正です。	—	—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—	
3	C0000003	異常	インストールを間違えている可能性があります。	—	—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—	
7	C0000007	異常	初期設定で使用するIPMIコマンドでエラーが発生しました。 原因 = (%2)	—	—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—	
8	C0000008	異常	ドライバの内部エラーが発生しました。 原因 = (%2)	—	—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—	
9	40000009	情報	IPMIコマンドのアボート処理が失敗しました。リトライします。	—	—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—	
11	C000000B	異常	レスポンスデータが最大文字列長を超えています。	—	—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—	
17	40000011	情報	BMCアクセス中にエラーが発生しました。リトライを行います。 手続き = (%2) エラー = (%3)	—	—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—	
4117	40001015	情報	ハードウェアデバイスのアクセスが復旧しました。	—	—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—	
4119	80001017	警告	ハードウェアデバイスのアクセスに失敗しました。 アクセス = (%2) アドレス = (%3) オフセット = (%4) エラーコード = (%5)	—	—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—	
4123	C000101B	異常	SMBus Host Busyを検出しました。	—	—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—	
4124	4000101C	情報	Host Busy状態から回復しました。	—	—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—	
4125	8000101D	警告	BMC (Baseboard Management Controller)にアクセスできません。ウォッチドックタイマーによる監視を停止します。 システムの継続運用には問題ありませんが、ハードウェア障害の可能性があるので、計画的な保守をご検討下さい。	—	—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—	
4126	8000101E	警告	BMC (Baseboard Management Controller)にアクセスできません。ウォッチドックタイマーによる監視を停止します。 システムの継続運用には問題ありませんが、一時的なシステムリソース不足の可能性がありま	—	—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。	—	—	

# ユーザ定義など

- ・使用者が手動でイベントログ監視対象に設定したもの
- ・他製品が通報連携によりアドオンしたもの

イベントビューア				アラートビューア					通報先(デフォルト)		その他	SNMP Trap OID	
イベントID	イベントID(16進数)	種類	説明	概要	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	備考	Enterprise ID	Specific ID
使用者定義	—	—	—	—	—	—	—	Default	×	×	—	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
他製品アドオン	—	—	—	—	—	—	—	—	製品に依存	製品に依存	—	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1